

栃木県立博物館

年報

令和3年度（第40号）

CONTENTS

I 事業の概要

1 調査研究	1
2 博物館資料の収集	7
3 館蔵資料の貸し付け	10
4 企画展	18
5 テーマ展	18
6 ロビー展示、トピック展示、キッズ展示	20
7 普及教育事業実施状況	22
8 令和3年度 栃木県立博物館 催し物一覧	43

II 諸統計

1 令和3年度入館者統計	45
2 アンケート調査による入館者の実態	51

III 予算

1 令和3年度歳入状況	52
2 令和3年度歳出予算	53

IV 組織・事務分掌

1 令和3年度栃木県立博物館の組織図	54
2 栃木県立博物館協議会委員名簿	55
3 栃木県立博物館調査研究協力員名簿	55
4 栃木県立博物館ボランティア	57

V 利用案内	58
--------	----

注) 会期及び期日の表記で年の記載のないものについては当該年度とする

I 事業の概要(令和3(2021)年度)

1 調査研究

分野	職名・担当・氏名	調査研究内容
動物	学芸部長 脊椎動物担当 林 光武	<p>前年度に引き続き、宇都宮市においてトウキョウサンショウウオの保全対策の検証調査をグリーントラストうつのみやなどと共同で実施した。また、国内外来種ヌマガエルの分布拡大状況に関する調査を実施した。さらに、那珂川水系地域の自然総合調査の一環として、博物館ボランティアと共に同地域の両生類・爬虫類の分布調査を行った。</p> <p>企画展「収蔵庫は宝の山！」について展示の一部を担当した。また、テーマ展「新収蔵庫ができました!」、移動博物館「とちぎの両生類～この子の名前、なんていうの?～」(小山市立博物館)を担当した。</p>

－人文系－

分野	職名・担当・氏名	調査研究内容
考古	主任研究員 考古担当 島田 佐智夫	<p>考古担当として、一般の方々や研究機関からの各種レファレンスに対応した。</p> <p>展示では、第131回企画展「木と木の実の考古学～縄文時代の低湿地遺跡と植物の利用～」の第5章の「漆」を主に担当して図録の執筆を行った。また、テーマ展「巡回展 栃木の遺跡～最近の発掘調査から～」を担当し、リーフレットの執筆を行った。</p> <p>普及教育事業としては、県博デー学芸員としておき講座にて「縄文時代の木と木の实のおはなし」と題して講演し、友の会主催の講座にて「木と木の実の考古学㊦講座」と題して講演をした。</p> <p>調査・研究としては、開館40周年特別企画展「鑑真和上と下野薬師寺～天下三戒壇でつながる信仰の場～」の開催記念に向けた事前調査を行った。</p>
	学芸企画推進員 考古担当 中山 真理	<p>第129回企画展「収蔵庫は宝の山!～博物館の資料収集活動～」では、展示の一部を担当した。第131回企画展「木と木の実の考古学～縄文時代の低湿地遺跡と植物の利用～」を副担当として実施し、主に第1・2章を担当した。関連イベントとしては、オープニング展示解説やスポット解説のほか、記念講演会・関連講座の補助を行った。また、テーマ展「巡回展 栃木の遺跡～最近の発掘調査から～」を副担当として展示の補助を行った。</p> <p>市町連携事業では、宇都宮市南図書館にて「作ってみよう!『ミニチュア土偶』と『土器のたく本しおり』」の補助を行った。</p> <p>調査・研究としては、開館40周年特別企画展「鑑真和上と下野薬師寺～天下三戒壇でつながる信仰の場～」の開催記念に向けた事前調査を行った。</p>

分野	職名・担当・氏名	調査研究内容
	主任研究員 歴史(中世)担当 山本 享史	<p>歴史(中世)担当として、一般の方々や研究機関からの各種レファレンスに対応した。また、担当部門の常設展示の充実に努めたほか、人文系展示に係る資料調査、展示作業の補佐にあたった。</p> <p>企画展「収蔵庫は宝の山！～博物館の資料収集活動～」では、展示の一部を担当し、館蔵資料を活用した展示を行った。主担当して企画・運営に携わったテーマ展「鎌倉殿源頼朝の義兄弟 足利氏の軌跡」は、NHK 宇都宮放送局や足利市観光振興課との連携事業として実施した。展示では、近年新発見された資料を初公開した。</p> <p>普及活動として、「中世長沼氏と承久の乱」「中世宇都宮氏と百人一首」「中世宇都宮氏と東大寺」「唐沢山城と鏝阿寺」「藤原秀郷と武士の成立」「鑑真和上と下野薬師寺」などをテーマとした講演・講座を館内外で実施した。</p> <p>調査研究では、当館研究紀要－人文－第 39 号に「史料紹介『皆川文書』(個人蔵、栃木県立博物館寄託)所収の『淡路国大田文』について」を執筆した。また、開館40周年記念特別企画展「鑑真和上と下野薬師寺～天下三戒壇でつながる信仰の場～」の開催に向けた資料調査を行った。</p>
歴史	主任研究員 歴史(近世)担当 飯塚 真史	<p>歴史(近世)担当として、一般の方々や研究機関からの各種レファレンスに対応した。また、担当部門の常設展示の充実に努めた。</p> <p>展示では、第 129 回企画展「収蔵庫は宝の山！～博物館の資料収集活動～」について展示の一部を担当した。また、同時期にトピック展示「歴史収蔵庫で見つけた！ 渋沢栄一の足跡」と連携して特別公開「大橋訥庵関係資料」を実施した。夏季には、高岡の森弘前歴史館・八戸市博物館・もりおか歴史文化館・花巻市博物館・えさし郷土文化館・山形大学附属博物館・米沢市上杉博物館・石巻市博物館・仙台市博物館・福島県立博物館・那須与一伝承館・新潟県立歴史博物館と1591年の奥羽再仕置による豊臣秀吉の天下統一から 430 周年を記念する連携展の企画・運営に携わった。その中で、テーマ展「徳川家康が下野にやってきた！」を担当し、リーフレットを作成した。</p> <p>調査・研究としては、開館40周年特別企画展「鑑真和上と下野薬師寺～天下三戒壇でつながる信仰の場～」の開催記念に向けた事前調査を行った。</p>
史	主任研究員 歴史(近現代) 担当 小柳 真弓	<p>歴史(近現代)担当として、一般の方々や研究機関からの各種レファレンスに対応したほか、寄贈・寄託資料受入れに係る整理・調査などを行った。特に当館寄託「野口雨情関連資料」については、原稿・書画・書簡・遺品類 2549 点の調査・研究を行った。また、担当部門の常設展示の充実に努めた。</p> <p>展示では、第 129 回企画展「収蔵庫は宝の山！～博物館の資料収集活動～」に携わったほか、当企画展と連携してトピック展示「歴史収蔵庫で見つけた！ 渋沢栄一の足跡」を実施した。冬季テーマ展として「生誕 140 年 野口雨情～童心の詩人と終焉の地・宇都宮～」開催の企画・運営も担当した。</p> <p>普及教育事業としては、宇都宮市豊郷生涯学習センター主催の講座で「渋沢栄一と栃木」、栃木リビング新聞社主催の講座で「渋沢栄一」をテーマに講演した。テーマ展に関連して友の会主催講座において「野口雨情と栃木」と題し講演した。豊郷生涯学習センター、宇都宮西生涯学習センターでそれぞれ「荒井退造」「宇都宮城の近代」をテーマとした講座を準備していたが、コロナ禍により中止となった。</p>

分野	職名・担当・氏名	調査研究内容
	学芸部長補佐兼 人文課長 民俗(有形)担当 篠崎 茂雄	<p>民俗担当としてレファレンスの対応にあたった。展示では、第129回企画展「収蔵庫は宝の山！～博物館の資料収集活動～」、第131回企画展「木と木の実の考古学～縄文時代の低湿地遺跡～」の展示の一部を担当した。また、テーマ展「山からの贈り物～栃木の山村生活誌～」、「昔のこと知ってっけ？～道具を知れば暮らしが見える～」を補佐した。</p> <p>普及教育事業としては、栃木県シルバー大学校で栃木の方言、芳賀町で祭礼、真岡北陵高等学校で昔の暮らし(回想法)、宇都宮市立平石中央小学校で食文化に関する出前授業を行った。また、とちぎテレビや栃木放送(ラジオ)等の番組のなかで栃木の方言や郷土料理について解説した。</p> <p>さらに「箕」、「小倉織(足利小倉)」、「しもつかれ」に関する調査研究に参画し、足利市文化財専門委員会、和食文化地域検討委員会、宇都宮市住居表示等審議会等の委員をつとめた。天明鋳物伝承保存会、久留米絣技術保持者会に対しては、文化財の保存や継承について現地指導にあたった。</p>
民俗	主任研究員 民俗(無形)担当 宮田 妙子	<p>民俗分野の各種レファレンスに対応し、必要に応じて随時資料調査等を行った。展示関連では、第129回企画展「収蔵庫は宝の山！～博物館の資料収集活動～」において、主に「境や辻に置かれる奉納物」を担当した。また、テーマ展「昔のこと知ってっけ？～道具を知れば暮らしが見える～」、地域移動博物館「玩具～なつかしのおもちゃ展～」(宇都宮市立南図書館)を主担当した。テーマ展「山からの贈り物～栃木の山村生活誌～」は副担当し、県環境森林部各課と連携事業を企画、実施したが、一部は新型コロナウイルスの影響で中止した。</p> <p>普及教育事業としては、講座「昭和の暮らしについて」(小山市)、「俗信について」(上三川町)を行った。「栃木の民間信仰について」(下野市)は新型コロナウイルスの影響で中止となった。</p> <p>また、特に、令和4(2022)年度に開催予定の企画展「異界」に係る資料調査、調査研究を進め、学芸員としておき講座「異界にまつわる民俗」において成果の一部を発表した。</p>
	学芸企画推進員 民俗担当 石川 雄也	<p>テーマ展「山からの贈り物～栃木の山村生活誌～」を主担当、テーマ展「昔のこと知ってっけ？～道具を知れば暮らしが見える～」を副担当として実施した。また、第129回企画展「収蔵庫は宝の山！～博物館の資料収集活動～」において、当館所蔵の馬耕犁について展示と図録の執筆を行った。</p> <p>地域移動博物館では、宇都宮市立南図書館での展示「玩具～なつかしのおもちゃ展～」を補佐した。また、しもつけ風土記の丘資料館にて講座「牛・馬のいる暮らしについて」を予定し、下野市内の牛馬の歴史・民俗について調査したが、コロナ禍のために講座は中止となった。</p> <p>また、那須地方における家畜飼養の歴史と飼育に関わる習俗を調査し、その成果を論文「家畜飼養の変容にみる歴史と民俗―栃木県那須地方を事例に―」にまとめた。</p>
美術 工 芸	主任 美術工芸担当 深沢 麻亜沙	<p>テーマ展「美術工芸収蔵庫も宝の山！～名品たちが語る裏話～」を主担当、テーマ展「狩野派がいっぱい」と地域移動博物館「島崎雲圃と小泉斐」(まちなか文化交流館ふみの森もてぎ)をそれぞれ副担当として実施し、第129回企画展「収蔵庫は宝の山！～博物館の資料収集活動～」では展示の一部と図録のとりまとめを担当した。</p> <p>普及教育事業としては美術工芸に関する各種レファレンスに対応したほか、学芸員としておき講座、友の会マル秘講座、地域移動講座(下野市南河内公民館)、出前講座(小山市立中央公民館)を館内外で実施した。</p> <p>調査研究では、県内外に伝わる絵画や仏像の調査撮影を行い、開館40周年記念特別企画展「鑑真和上と下野薬師寺～天下三戒壇でつながる信仰の場～」の開催に向けた資料調査を行った。また、当館研究紀要―人文―第39号に「下野薬師寺蔵韋駄天立像について」を執筆した。</p>

分野	職名・担当・氏名	調査研究内容
美術工芸	学芸企画推進員 美術工芸担当 久野 華歩	<p>テーマ展「狩野派がいっぱい」、地域移動博物館「島崎雲圃と小泉斐」展(まちなか文化交流館ふみの森もてぎ)を主担当として、テーマ展「美術工芸収蔵庫も宝の山！～名品たちが語る裏話～」を副担当として実施したほか、第 129 回企画展「収蔵庫は宝の山！～博物館の資料収集活動～」にも携わり、図録を分担執筆した。</p> <p>普及教育事業としては、主担当テーマ展の展示解説、学芸員とおき講座、友の会講座、出前講座(小山市)、地域移動講座(茂木町)を行った。</p> <p>調査研究では、県内の美術資料に関する調査および写真撮影の補助を行った。そのほか、当館研究紀要一人文第 39 号に「狩野即誉種信筆「唐子遊図屏風」について」を執筆した。</p>

－自然系－

分野	職名・担当・氏名	調査研究内容
地学	主任研究員 古生物担当 河野 重範	<p>第 129 回企画展「収蔵庫は宝の山！～博物館の資料収集活動～」では、展示や講座を通して、収蔵資料を紹介した。大田原市ふれあいの丘自然観察館での地域移動博物館「殻をもった化石たち～昆虫の長い進化の旅～」を担当し、昆虫をはじめとした節足動物化石について詳しく紹介した。</p> <p>栃木県内外に分布する地層や化石の調査を行った。県版レッドデータブック改訂事業では、地形・地質に関する調査を行った。那須烏山市産鱗脚類化石について、当館研究紀要一人文第 39 号に報告した。那須烏山市ジオパーク構想については専門的見地から助言を行った。</p>
	主任 岩石・鉱物担当 吉田 貴洋	<p>第 130 回企画展「鉱物と宝石の教室」の主担当を務めた。コロナ禍により、会期の半分が臨時休館となったため、会期終了後からロビー展示として、「鉱物と宝石の教室」を継続した。その他に、第 129 回企画展「収蔵庫は宝の山！～博物館の資料収集活動～」に携わり、講座では「火山灰は宝石箱」を行った。</p> <p>県版レッドデータブック改訂事業の一環として、県内の地形地質調査を行った。</p>
	学芸企画推進員 地学担当 北野 一平	<p>第 130 回企画展「鉱物と宝石の教室」の副担当を務め、図録の修正・一部執筆を行い展示作業および展示解説を実施した。その他に、第 129 回企画展「収蔵庫は宝の山！～博物館の資料収集活動～」をはじめ、観察会「木の葉化石をしらべよう」、講座「火山灰は宝石箱」、大田原市ふれあいの丘自然観察館での地域移動博物館「殻をもった化石たち～昆虫の長い進化の旅～」に携わり補佐した。</p> <p>県内外で地形・地質調査を行い、県内では足尾山地・日光・八溝山地、県外では福島県古殿町の調査を実施した。その中で、足尾山地および八溝山地での地質調査で採取した岩石試料を処理し、顕微鏡下で観察・記載した結果をまとめ、当館研究紀要一人文第 39 号に「栃木県鹿沼市および那珂川町から見出された片麻岩類」と題して執筆した。その際、当館で長らく使用されていなかった大型・小型岩石カッターを整備し、使用可能な状態にした。</p>
植物	自然課長 維管束植物担当 星 直斗	<p>栃木県内に分布する維管束植物の資料収集、整理、調査研究を行った。</p> <p>特に県版レッドリスト改訂事業に関連して、日光市川俣において希少種クロビイタヤの分布および生育環境調査を行い、その結果を当館研究紀要一人文第 39 号に「日光市川俣の馬坂沢中流部におけるクロビイタヤの分布」と題して報告した。また、那珂川水系地域の自然学術総合調査に関連して、旧馬頭町健武においてウルシ科植物の調査を行った。</p> <p>企画展「収蔵庫は宝の山！」について、主担当の一人として展示の一部を担当し、図録の一部を執筆した。企画展「木と木の実の考古学」について、健武における調査の成果を生かして図録の一部を執筆した。また、地域移動博物館「のぞいてみよう森の中～くらしの中の身近な植物～」(益子町中央公民館)を担当した。</p>

分野	職名・担当・氏名	調査研究内容
植 物	研究員 維管束植物を除く植物・菌類担当 山本 航平	主に真菌類の資料の収集・整理作業を行った。那珂川水系地域の自然学術総合調査に関連して大田原市と那須塩原市で調査を行った。また、県版レッドリスト改訂事業の一環として、主に真菌類、地衣類、蘚苔類、藻類の調査を行い、県南の石灰岩地帯で発見した菌類(<i>Hymenogaster citrinus</i>)を、調査員と共著で学術誌に日本新産種として報告した(Truffology 5巻に掲載)。 第129回企画展「収蔵庫は宝の山！～博物館の資料収集活動～」の展示の一部を担当した。また、地域移動博物館(「不思議なキノコの世界」(市貝町立歴史民俗資料館)および「かわいいキノコたち♡」(宇都宮市立南図書館))や複数の講座を担当した。 科研費助成事業の研究分担者として2課題(19H03281・19K22269)に参加し、野外調査、実験、論文執筆の一部を担当した。
	学芸企画推進員 植物・菌類担当 半田 幸	主に栃木県内に分布する維管束植物の資料整理を行った。また、自然観察会に携わるとともに、植物の野外調査を行った。 第129回企画展「収蔵庫は宝の山！～博物館の資料収集活動～」では、収蔵資料「カタオカザクラ」の展示を担当し、図録の執筆を行った。
	学芸企画推進員 植物・菌類担当 猪狩 あさ	維管束植物の標本作製(長谷川コレクション)を行った。 維管束植物の希少種標本や学校の統廃合に伴う保管転換資料、久保田コレクション等および菌類の資料整理を行った。 レッドリスト掲載種クロビイタヤの分布について野外調査を行った。展示作業や観察会などの補助的業務を行った。
	学芸企画推進員 植物・菌類担当 三宅 晶子	県版レッドリスト改訂事業に関連し、調査データの整理を行うと共に、維管束植物の標本作製や蘚苔類標本の整理を行った。また、長谷川コレクション、神山コレクション、久保田コレクションおよび菌類の資料整理を行った。 この他、展示作業の補助的業務を行った。
動 物	主任研究員 昆虫担当 栗原 隆	栃木県内の昆虫について調査を行い、必要に応じて標本を収集した。また、県版レッドデータブック改訂事業に関連して、昆虫分野の調査や取りまとめを行った。外来種についても、標本の収集やデータの整理を行った。 当館の収蔵資料に関しては、ゲンゴロウ科やハムシ科などの整理を重点的に行い、データベース化を進めた。 テーマ展「クビアカツヤカミキリ～話題の害虫まるわかり～」を担当し、展示、リーフレット作成、栃木県内のクビアカツヤカミキリの分布調査を行った。また、企画展「木と木の実の考古学」では、一部、展示協力を行った。 那珂川水系地域の自然学術総合調査については、茨城県との県境に近い地域で調査を行った。
	主任研究員 昆虫以外の 無脊椎動物担当 南谷 幸雄	昆虫以外の無脊椎動物の分布調査、標本の収集・整理、レファレンス対応を行った。 テーマ展「ダンゴムシ」により、ダンゴムシの形態や生態、行動について展示し、さらに栃木県内に分布する17種の等脚目の標本等を展示した。企画展「収蔵庫は宝の山」の展示分担者として、ミズの標本の展示のほか図録の執筆を一部担当した。 県版レッドリスト改訂事業に関連して、博物館ボランティア等とともに陸産貝類や土壌動物、ハウネンエビ・カブトエビなどの鰓脚類、淡水産貝類、クモなどの分布調査を行った。
	主任 脊椎動物担当 小笠原 佑	栃木県内の哺乳類・鳥類・爬虫類・両生類・魚類の標本の収集・整理作業を行った。また、県版レッドリスト改訂事業に関連して、上記分類群の生息情報の収集・整理や、自動撮影カメラを用いた定点調査を行った。 企画展「収蔵庫は宝の山！」や地域移動博物館「とちぎの両生類～この子の名前、なんていうの？～」(小山市立博物館)について展示の一部を担当した。

分野	職名・担当・氏名	調査研究内容
動物	学芸企画推進員 動物担当 森嶋 佳織	<p>栃木県内の哺乳類や鳥類の斃死体の収集および計測作業を行った。また、過去に収集され冷凍保存されていた中型・大型哺乳類の死体の骨格標本化を行った。過去に作製されたカモシカとシカの骨格標本のクリーニング作業を行い、新収蔵庫への搬入および整理作業を行った。</p> <p>第129回企画展「収蔵庫は宝の山！～博物館の資料収集活動～」の一部について、展示と図録執筆を行った。</p>
	学芸企画推進員 動物担当 井上 晃一	<p>栃木県内の哺乳類および鳥類の斃死体収集を行い、過去に収集され、冷凍保存されていた中・大型哺乳類の死体を骨格標本化する作業を行った。また、テーマ展「ダンゴムシ」の展示補助を行った。</p>
	学芸企画推進員 動物担当 永嶋 宏行	<p>栃木県内に分布する昆虫の採集及び標本の作製を行った。また、収蔵資料であるクワガタムシ科や外国産のチョウの標本整理を進めた。コメツキムシ科の収蔵資料のデータベース化も行った。</p> <p>テーマ展「クビアカツヤカミキリ～話題の害虫まるわかり～」では、野外調査及び展示補助を行った。</p> <p>テーマ展「クビアカツヤカミキリ」に関連する観察会では、補助業務を行った。また、ボランティア調査では、外来種であるカワリスマエビ類の分布調査を行った。</p>

2 博物館資料の収集

(1) 購入資料

－人文系－

歴史部門

番号	資料名	数量	制作年代
1	豆州石橋山鷲之涯ニ源頼朝主従臥木之中ニ隠ル図	3枚続	天保元年(1830)頃か
2	寿永三年一ノ谷合戦の図	3枚続	嘉永元年(1848)頃か
3	鎌倉大評定	3枚続	安政5年(1858)
4	会津四家合考 卷三～九	7冊	元禄5年(1692)
5	宇都宮憲兵分隊資料綴	1冊	昭和6・7年(1931・32)
6	葛生駅発苦灰石鉄道輸送強化資料	1冊	昭和19年(1944)

－自然系－

地学部門

番号	資料名	数量(点)	産地	備考
1	アスピドリックス	1	ブラジル	実物
2	パラオオウムガイ	1	—	貝殻
3	スルメイカ解剖模型	1	—	模型

(2) 寄贈資料

－人文系－

歴史部門

番号	資料名	数量(点)	寄贈者名
1	足尾銅山図絵	1	玉川 寛治氏
2	市民防毒面・鉄兜	2	黒須 祐作氏
3	稲穂(御斎田収穫)	1	石塚 毅男氏
4	栃木県立工業学校時鐘	1	堰口 清美氏
5	丸橋武男家文書	31	丸橋 武男氏
6	吉田房吉・道生氏資料	20	吉田 哲雄氏

民俗部門

番号	資料名	数量(点)	寄贈者名
1	和讃帳一式	15	柏村 祐司氏
2	祭り衣装・小物一式	20	大澤 知子氏

－自然系－

地学部門

番号	資料名	数量(点)	寄贈者名	産地
1	アンモナイト	1	石垣 真也氏	北海道
2	コファチセラス	1	鈴木 康治氏	モロッコ
3	鱗脚類犬歯	1	吉澤 時明氏	那須烏山市
4	桐生石	1	猪狩 一晟氏	群馬県桐生市津久原
5	輝安鉱、水晶等	9	武田 浩之氏	栃木県内

動物部門

番号	資料名	数量(点)	寄贈者名	備考
1	永井氏貝類コレクション	24	永井 亜希氏	インドネシア他
2	鳥類剥製標本	2	倉澤 秀行氏	クマタカ、ヤマドリ
3	獨協医科大学動物骨格標本コレクション	411	獨協医科大学第一解剖学教室	

(3) 標本及び複製品等作製(委託作製資料)

－自然系－

動物部門

番号	資料名	数量(点)	備考
1	動物剥製標本	3	

(4) 採集資料

－自然系－

番号	資料名	数量(点)	備考
1	維管束植物	2,468	さく葉標本
2	地衣類	184	乾燥標本
3	菌類	144	凍結乾燥標本
4	哺乳類	30	仮剥製、骨格標本
5	鳥類	48	仮剥製
6	爬虫類	21	液浸標本
7	両生類	33	液浸標本
8	魚類	27	液浸標本
9	昆虫類	850	乾燥標本
10	カマアシムシ類	2,562	プレパラート標本
11	甲殻類	464	液浸標本、乾燥標本
12	その他節足動物(クモ類)	1,785	液浸標本
13	貝類	795	乾燥標本、液浸標本
14	環形動物(ミズ類)	15	液浸標本
15	化石	1	県内の化石
16	岩石・鉱物	2	県内外の岩石・鉱物

(4)保管転換資料

－自然系－

番号	資 料 名	数量(点)	備 考
1	維管束植物	514	足利高等学校から
2	蘚苔類・地衣類・藻類・菌類	37	足利高等学校から
3	哺乳類・鳥類・爬虫類・魚類	8	足利高等学校から
4	貝類	45	足利高等学校から
5	岩石鉋物、研磨機、透明半球等	96	足利高等学校から

3 館蔵資料の貸し付け

—人文系—

番号	資 料 名	数量	貸し付け先	備 考	
			貸し付け期間		
1	須恵器甗(薬師寺南遺跡出土)1点、佐波理匙(星ノ宮ケカチ遺跡出土、益子町教育委員会所蔵・当館寄託資料)1点、土師器坏(下野国分寺跡出土)2点、須恵器坏(下野国分寺跡出土)1点	5	下野市教育委員会	4月1日～令和4年3月31日	下野市立しもつけ風土記の丘資料館の常設展への展示
2	アスファルト付着石鏃(清水畑遺跡出土)1点、女瓦(尾の草遺跡出土)716点、男瓦(尾の草遺跡出土)41点、宇瓦(尾の草遺跡出土)81点、鏡瓦(尾の草遺跡出土)17点、道具瓦(尾の草遺跡出土)9点、須恵器(尾の草遺跡出土)1点	866	那珂川町なす風土記の丘資料館	4月1日～令和4年3月31日	常設展への展示
3	深鉢型土器(西ッ原遺跡出土)1点、深鉢型土器(前原遺跡出土)1点、深鉢型土器(小丸山遺跡出土)1点、深鉢型土器(長田入遺跡出土)1点	4	那須町	4月1日～令和4年3月31日	那須歴史探訪館の常設展への展示
4	「吾妻鏡」(三巻・十一巻)2点、「結城合戦物語絵巻」(二巻)1点、狩野意信「日光名所絵巻」(上巻)1点、「日光東照宮祭礼図屏風」1点、「日光道中」1点、「日光山御参詣御供百人組一手指列武器雛形略記絵巻」1点、「挑戦通信使来朝図」1点、「日光山重修図」1点	9	小山市立博物館	4月13日～7月2日	企画展「日光山と小山」への展示
5	レーザ計測器Next Engine1点、制御用ノート型パソコン1点	2	(公財)とちぎ未来づくり財団埋蔵文化財センター	6月15日～6月30日	
6	「大正天皇御真影」1点	1	日光田母沢御用邸記念公園	6月29日～8月31日	開園20周年記念「謁見所室内特別公開」での展示
7	3Dスキャナー1点	1	日光二荒山神社	7月4日～令和4年3月31日	「下野国男体山頂出土品」の実測
8	「玉藻前草紙絵巻貼合屏風」1点、菊地愛山「百鬼夜行図」1点	2	福島県立博物館	7月6日～9月28日	企画展「あはひのクニ あやかしのクニ ～ふくしま・東北の妖怪・幽霊・怪異～」への展示
9	武田久吉博士使用双眼鏡1点	1	(株)日光自然博物館	8月7日～12月12日	英国大使館別荘記念公園での展示
10	縄文土器深鉢(羽田長者ヶ平遺跡出土、個人蔵・当館寄託資料)1点、縄文土器深鉢(平林真子遺跡出土、個人蔵・当館寄託資料)3点、土版(平林真子遺跡出土、個人蔵・当館寄託資料)1点、縄文土器深鉢(何耕地遺跡出土、宇都宮大学所蔵・当館寄託資料)1点、縄文土器深鉢(白山平遺跡)2点、縄文土器片(上大久保遺跡出土)11点、剥片(上大久保遺跡出土)1点、縄文土器片(海老面遺跡出土)8点、石器(海老面遺跡出土)4点、何耕地遺跡写真6点	39	大田原市教育委員会	8月16日～12月24日	大田原市なす風土記の丘湯津上資料館の企画展「青木義脩の考古学—那須の縄文時代を中心に—」への展示

番号	資料名	数量	貸し付け先	備考
			貸し付け期間	
11	検地尺(複製)2点、「伊達政宗書状」1点、「豊臣秀吉朱印状」(那須文書)3点、「豊臣秀吉朱印状」1点、「三光録」(天)1点、「落穂集」(巻五)1点、「落穂集」(巻六)1点、「奥羽永慶軍記」(巻二十)1点、「奥羽永慶軍記」(巻二十三)1点、「増伊達族譜」(巻之一)1点、「徳川家康像」1点、「徳川家康像」1点	15	大田原市教育委員会	大田原市那須与一伝承館の特別企画展「奥羽再仕置と那須衆」への展示
			8月17日～12月24日	
12	椿椿山「高久靄厓像稿」1点、椿椿山「大橋淡雅像」1点、谷文一「谷文晁像稿」(個人蔵・当館寄託資料)1点	3	(公財)根津美術館	企画展「はじめての古美術鑑賞一人をえがく」への展示
			8月26日～10月22日	
13	足利義氏「和歌短冊」1点、祥啓「山水図」1点	2	神奈川県立歴史博物館	特別展「開基500年記念 早雲寺」への展示
			8月26日～12月27日	
14	椿椿山「四愛図」1点、一色直朝「白鷹図」1点、小泉斐「鮎図」1点、高久靄厓「袋田滝真景図」1点、伝狩野元信「四季花鳥図屏風」1点、田崎草雲「松島図屏風」1点	6	秋田市立千秋美術館	企画展「絵になる自然～生きとし生けるものへの讃歌～」への展示
			8月31日～11月26日	
15	谷文晁「五星及廿八宿神形図巻」1点、谷文晁「竹図屏風」1点、高久靄厓「秋山訪友図」1点、高久靄厓「西園雅集図」1点、高久靄厓「夏山滴翠図」1点、椿椿山「花禽虫魚図画帖」1点	6	群馬県立近代美術館	企画展「関東南画のゆくえ 江戸と上毛を彩る画人たち」への展示
			9月8日～11月17日	
16	大珠(御城田遺跡出土)1点、石製装飾具(御城田遺跡出土)1点	2	宇都宮市教育委員会	清明館の企画展「縄文人のアクセサリー—宇都宮市内出土の装身具を中心に—」への展示
			9月22日～12月17日	
17	打製石斧(何耕地遺跡出土)2点、磨製石斧(何耕地遺跡出土)2点、石皿(何耕地遺跡出土)2点、縄文土器(何耕地遺跡出土)1点	7	那須町	那須歴史探訪館の常設展への展示
			10月1日～令和4年9月30日	
18	弥生土器(南御山遺跡出土)3点	3	福島県立博物館	常設展への展示
			10月1日～令和4年9月30日	
19	方格規矩鏡(伝楽浪出土)1点、変形龍虎鏡(レプリカ)1点、緑釉陶器(栃木県教育委員会蔵・当館寄託資料)1点	3	那珂川町なす風土記の丘資料館	「特別陳列えと展「寅」を考古学する」への展示
			11月9日～令和4年1月26日	
20	「男衾三郎絵詞」(摸本)1点、「後三年合戦絵詞」(摸本)1点、「足利尊氏軍忠証判」(板橋文書)1点、「到着状」(足利尊氏袖判、板橋文書)1点、「芳賀高名(禪可)画像」(複製品、海潮寺蔵・当館寄託資料)1点、「慈心院造営之日記」(宇都宮二荒山神社蔵)1点、「造営日記」(宇都宮二荒山神社蔵)1点、「宇都宮氏軍旗」1点、「宇都宮・芳賀・西方系図」1点	9	さくら市ミュージアム —荒井寛方記念館—	企画展「勝山城～戦いの時代～」への展示
			12月15日～令和4年3月4日	
21	「足利尊氏像」(複製品)1点	1	さくら市ミュージアム —荒井寛方記念館—	企画展「勝山城～戦いの時代～」への展示
			12月24日～令和4年3月4日	

番号	資 料 名	数量	貸し付け先	備 考
			貸し付け期間	
22	藁人形1点、大草鞋1点	2	日光市歴史民俗資料館 令和4年 1月 5日～ 2月18日	日光市二宮尊徳記念館のテーマ展「江戸時代の感染症(疫病・流行り病)と人々の暮らし」への展示
23	仏像范型(レプリカ)1点、菩薩像(戸木内遺跡出土)1点、土師器鉢(多功南原遺跡出土)1点、紡錘車(多功南原遺跡出土)1点	4	鹿沼市教育委員会 令和4年 1月 6日～ 2月25日	鹿沼まるごと博物館の企画展「災禍の祈り」への展示
24	伝周文「周茂淑愛蓮図」1点、伝祥啓「山水図」1点、啓孫「虎溪三笑山水図」3点、土岐洞文「山水図」2点、郷目貞繁「破墨山水図」1点、狩野正信「淡彩観瀑図」(長林寺蔵・当館寄託資料)1点、伝狩野元信「山水図屏風」1点、狩野興以「月下猿猴図」1点、狩野興以「猿猴捉月図」1点、伝長尾景長「長尾景長像」1点、伝長尾憲長「長尾憲長像」(長林寺蔵・当館寄託資料)1点、伝長尾政長「長尾政長像」(長林寺蔵・当館寄託資料)1点、「維摩図」(長林寺蔵・当館寄託資料)1点、「朱衣達磨図(江月宗玩賛)」(長林寺蔵・当館寄託資料)1点	17	足利市立美術館 令和4年 1月15日～ 4月28日	「足利市制100周年記念特別展 戦国武将足利長尾の武と美—その命脈は永遠に—」への展示
25	板碑1点、墨書土器(長岡百穴A遺跡出土)2点、吾妻鏡(卷十四)1点	4	宇都宮市教育委員会 令和4年 1月24日～ 3月28日	とびやま歴史体験館の企画展「中世宇都宮の人々の祈り」への展示

※写真・映像データのための貸付件数は計67件(年報への掲載は省略)。

—自然系—

番号	資 料 名	数量	貸し付け先	備 考
			貸し付け期間	
1	古生物資料	1	神奈川県立生命の星・地球博物館 令和2年 6月 1日～ 5月31日	企画展「 Gondwana～岩石が語る大陸の衝突と分裂～」で展示
2	古生物資料	1	国立科学博物館 令和3年 1月15日～12月21日	研究に使用
3	古生物資料	7	国立科学博物館 令和3年 2月15日～ 6月30日	特別展「大地のハンター展～陸の上にも4億年～」で展示
4	ニホンリスの剥製、ムササビの剥製	2	栃木県なかがわ水遊園 令和3年 2月26日～ 5月12日	企画展「わくわく春キャンプ～探してみよう！身近な生き物～」で展示
5	ティラノサウルス生体復元、ニッポンサイ生体復元、鍾乳洞模型	3	佐野市葛生化石館 4月 1日～ 3月31日	館内展示室で展示

番号	資 料 名	数量	貸し付け先	備 考
			貸し付け期間	
6	古生物標本18点	18	神栖市歴史民俗資料館	企画展「ぼくらのルーツをさがす旅-人類進化のエピソード-」で展示
			5月26日～9月30日	
7	中国産ストロマトライト化石薄片50枚セット	1	名古屋大学博物館	ストロマトライト類の微細構造の観察
			5月26日～3月31日	
8	ツキノワグマ、キツネ、カモシカの頭骨標本各1点	3	さくら市立氏家中学校	授業で使用
			5月29日～6月12日	
9	動植物標本	25	宇都宮市環境部環境保全課	宇都宮市立東・南図書館の「うつのみやの自然パネル展」で展示
			6月1日～6月30日	
10	古生物資料2点	2	豊橋市自然史博物館	特別企画展「世界は昆虫にあふれている」で展示
			6月22日～9月14日	
11	古生物標本21点	21	那須塩原市那須野が原博物館	企画展「あつめて くらべる化石図鑑」で展示
			6月22日～10月8日	
12	黄銅鉱2点	2	日光市歴史民俗資料館	テーマ展「見えてきた足尾の江戸時代」で展示
			6月30日～10月5日	
13	古生物資料13点	13	佐野市葛生化石館	企画展「日本の石灰岩と化石展～旅する石灰岩の物語」で展示
			7月1日～12月25日	
14	オオタキコギセル35点	35	東京大学大学院理学研究科	分類学的研究
			7月6日～3月31日	
15	アイコウヤクタケの乾燥標本等234点	234	市貝町立歴史民俗資料館	地域移動博物館「不思議なキノコの世界」で展示
			7月13日～9月1日	
16	ファーブルミニコン小型双眼実体顕微鏡	20	小山北桜高等学校	授業で使用
			7月18日～7月19日	
17	植物資料156点	156	益子町中央公民館	地域移動博物館「のぞいてみよう森の中～くらしの中の身近な植物～」で展示
			7月28日～9月8日	
18	アカイカタケ等のレプリカ8点	8	宇都宮市立南図書館	地域移動博物館「かわいいきのこたち♡」で展示
			8月19日～9月28日	
19	シマミズ等の液浸標本11点	11	NHK宇都宮放送局	NHK「サイエンス・ゼロ」放映に係わる取材
			9月10日	

番号	資 料 名	数量	貸し付け先	備 考
			貸し付け期間	
20	イヅカミズ等の液浸標本35点	35	京都大学大学院理学研究科 9月21日～3月31日	分類学的研究で使用
21	蘚苔類樹脂含浸標本6点	6	ミュージアムパーク茨城県自然博物館 10月1日～2月15日	企画展「こけティッシュ 苔 ニューワールド！-地球を包 むマイクロの森-」で展示
22	セイヨウショウロ属標本、乾燥物、34点	34	森林総合研究所九州支所 10月12日～12月31日	研究で使用
23	ファーブルミニコン小型双眼実体顕 微鏡	20	小山北桜高等学校 10月28日～11月1日	授業で使用
24	化石標本12点、岩石48点、火山灰、 黄銅鉱、大谷石、木の葉化石	64	栃木市立真名子小学校 11月3日～11月30日	授業で使用
25	ファーブルミニコン小型双眼実体顕 微鏡	20	小山北桜高等学校 11月7日～11月8日	授業で使用
26	古生物資料13点	13	佐野市葛生化石館 12月8日～12月14日	企画展「日本の石灰岩と化 石展～旅する石灰岩の物 語」で展示
27	古生物資料7点、写真パネル20点	27	株式会社プラニー商会 12月26日～2月28日	企画展「第30回記念特別展 示那須凶発！化石大集合～ 30万年前の古代化石湖にタ イムスリップ～」で展示
28	宇都宮大学卒業論文、薄片	2	国立研究開発法人産業技術総 合研究所 1月12日～3月31日	基礎調査で使用

※写真・映像データのための貸付件数は計20件(年報への掲載は省略)。

—教育広報課—

番号	資 料 名	数量	貸し付け先	備 考
			貸し付け期間	
1	十二単一式、大鎧	2	栃木県立宇都宮白楊高等学校 5月12日～5月14日	日本史の授業で使用
2	十二単一式	1	栃木県立壬生高等学校 5月18日	総合文化の授業で使用
3	矢じり、石斧、縄文土器、ミズク土偶 レプリカ、黒曜石、箱石器標本セット	6	那須塩原市立西那須野中学校 6月8日～6月11日	社会科の授業で使用
4	当世具足、足軽鎧、太刀、刀、火縄銃	5	宇都宮市立姿川中学校 6月15日～6月25日	国語科の授業で使用
5	矢じり、石斧、縄文土器、ミズク土偶 レプリカ、黒曜石、打製石器、貫頭衣	7	宇都宮市立泉が丘中学校 6月19日～7月3日	社会科の授業で使用

番号	資 料 名	数量	貸し付け先		備 考
			貸し付け先	貸し付け期間	
6	縄文土器、弥生土器、貫頭衣、石皿、すり石、箱石器標本セット、ミズク土偶レプリカ	7	日光市立中宮祠小中学校	6月23日	社会科の授業で使用
7	当世具足、足軽鎧、大鎧、太刀、刀、火縄銃	6	宇都宮市立姿川中学校	6月27日～7月11日	社会科の授業で使用
8	十二単一式	1	日光市立大沢小学校	7月2日	社会科の授業で使用
9	アウストラロピテクス頭骨・ネアンデルタール人頭骨、クロマニヨン人頭骨	3	宇都宮市立姿川中学校	7月2日～7月10日	社会科の授業で使用
10	矢じり、箱石器標本セット、金印、ツキノワグマ毛皮、ナウマンゾウの歯化石、ミズク土偶レプリカ、貫頭衣、石皿、すり石、縄文土器模様付け体験セット、古代衣装、銅鏡、銅戈	13	宇都宮市立宝木小学校	7月6日～7月13日	社会科の授業で使用
11	蓄音機、デルビル磁石式電話機	2	栃木県立宇都宮白楊高等学校	7月13日～7月16日	日本史の授業で使用
12	十二単一式	1	日光市立中宮祠小中学校	7月13日～7月20日	社会科の授業で使用
13	矢じり、石斧、縄文土器、ミズク土偶レプリカ、黒曜石、箱石器標本セット	6	上三川町立明治中学校	7月15日～7月16日	社会科の授業で使用
14	化石割り用具一式	1	上三川町中央公民館	8月5日	化石教室で使用
15	石臼・水桶・天秤棒	3	高根沢町歴史民俗資料館	8月11日	出前講座で使用
16	化石割り用具一式	1	宇都宮市立東図書館	8月20日	子どもの未来創造大学で使用
17	化石割り用具一式	1	ウェイク	8月26日	化石教室で使用
18	大鎧、当世具足、足軽鎧、太刀、弓、矢、箆、刀、火縄銃	9	宇都宮市立宝木小学校	9月3日～9月8日	社会科の授業で使用
19	昆虫標本箱(雑木林・池の周り・身近に見られる・鬼怒川・栃木県のチョウ×3・奥日光・栃木県のクワガタムシとカブトムシ・ヘラクレスオオカブトのなかま・ゾウカブトのなかま)、昆虫模型(オニヤンマ・トノサマバッタ・モンシロチョウ)	14	宇都宮市立清原東小学校	9月4日～9月14日	理科の授業で使用
20	十二単一式、大鎧、当世具足、太刀、弓、矢、箆、刀、火縄銃	9	小山市立寒川小学校	9月14日	社会科の授業で使用
21	十二単一式、大鎧、当世具足、太刀、弓、矢、刀、火縄銃	8	日光市立今市第二小学校	9月22日	社会科の授業で使用
22	化石割り用具一式	1	宇都宮市立国本西小学校	9月30日	理科の授業で使用
23	化石割り用具一式	1	芳賀青年の家	10月9日	化石教室で使用
24	勾玉作り用具一式	1	さくら市喜連川公民館	10月9日	子どもの未来創造大学で使用
25	火縄銃	1	宇都宮市立姿川中央小学校	10月13日～10月20日	社会科の授業で使用
26	ツキノワグマ毛皮、昆虫標本箱セットF(栃木県のチョウ×4)	5	小山工業高等専門学校	10月24日～11月7日	学校祭で使用
27	化石割り用具一式	1	宇都宮市立東小学校	10月26日	理科の授業で使用

番号	資 料 名	数量	貸し付け先		備 考
			貸し付け先	貸し付け期間	
28	提灯・吊りランプ・釜・電気炊飯器・デルビル磁石式電話機・黒電話・赤鉄	7	宇都宮市立城山東小学校	10月29日～11月3日	社会科の授業で使用
29	十二単一式、大鎧、当世具足、太刀、弓、矢、箆、刀、火縄銃	9	鹿沼市立みなみ小学校	11月11日	社会科の授業で使用
30	化石割り用具一式	1	大田原市立蛭田小学校	11月26日	理科の授業で使用
31	化石割り用具一式	1	宇都宮市立平石北小学校	12月2日	理科の授業で使用
32	化石割り用具一式	1	鹿沼市立栗野小学校	12月3日	理科の授業で使用
33	水桶、天秤棒、もっこ	3	宇都宮市立横川中央小学校	12月4日～12月15日	社会科の授業で使用
34	羽釜、電気炊飯器、提灯、吊りランプ、蛇の目傘、番傘、菅笠、胴蓑、藁靴、草履、草鞋、蓄音機、レコード、テープレコーダー、黒電話、デルビル磁石式電話、石臼、薬研、手押しポンプ、洗濯板、たらい、水桶、天秤棒	23	宇都宮市立上河内西小学校	12月16日	社会科の授業で使用
35	羽釜、電気炊飯器、提灯、吊りランプ、蛇の目傘、番傘、菅笠、胴蓑、藁靴、草履、草鞋、蓄音機、レコード、テープレコーダー、黒電話、デルビル磁石式電話、石臼、薬研、手押しポンプ、洗濯板、たらい、水桶、天秤棒	23	宇都宮市立一条中学校	12月21日	社会科の授業で使用
36	化石割り用具一式	1	日光市立安良沢小学校	1月12日	理科の授業で使用
37	羽釜、電気炊飯器、提灯、吊りランプ、蛇の目傘、番傘、菅笠、胴蓑、藁靴、草履、草鞋、蓄音機、レコード、テープレコーダー、黒電話、デルビル磁石式電話、石臼、薬研、手押しポンプ、洗濯板、たらい、水桶、天秤棒	23	宇都宮市立姿川第一小学校	1月13日	社会科の授業で使用
38	羽釜、電気炊飯器、提灯、吊りランプ、蛇の目傘、番傘、菅笠、胴蓑、藁靴、草履、草鞋、蓄音機、レコード、テープレコーダー、黒電話、デルビル磁石式電話、石臼、薬研、手押しポンプ、洗濯板、たらい、水桶、天秤棒	23	宇都宮市立豊郷中央小学校	1月14日	社会科の授業で使用
39	デルビル磁石式電話機	1	宇都宮市立宝木小学校	1月14日～1月18日	社会科の授業で使用
40	羽釜、電気炊飯器、提灯、吊りランプ、蛇の目傘、番傘、菅笠、胴蓑、藁靴、草履、草鞋、蓄音機、レコード、テープレコーダー、黒電話、デルビル磁石式電話、石臼、薬研、手押しポンプ、洗濯板、たらい、水桶、天秤棒	23	栃木市立大平西小学校	1月20日	社会科の授業で使用
41	羽釜、電気炊飯器、提灯、吊りランプ、蛇の目傘、番傘、菅笠、胴蓑、藁靴、草履、草鞋、蓄音機、レコード、テープレコーダー、黒電話、デルビル磁石式電話、石臼、薬研、手押しポンプ、洗濯板、たらい、水桶、天秤棒	23	茂木町立茂木小学校	1月21日	社会科の授業で使用

番号	資 料 名	数量	貸し付け先	備 考	
			貸し付け期間		
42	羽釜、電気炊飯器、提灯、吊りランプ、蛇の目傘、番傘、菅笠、胴蓑、藁靴、草履、草鞋、蓄音機、レコード、テープレコーダー、黒電話、デルビル磁石式電話、石臼、薬研、手押しポンプ、洗濯板、たらい、水桶、天秤棒	23	宇都宮市立平石北小学校	1月28日	社会科の授業で使用
43	十二単一式、狩衣一式	2	宇都宮市立宝木小学校	1月28日～2月10日	国語科の授業で使用
44	羽釜、電気炊飯器、提灯、吊りランプ、蛇の目傘、番傘、菅笠、胴蓑、藁靴、草履、草鞋、蓄音機、レコード、テープレコーダー、黒電話、デルビル磁石式電話、石臼、薬研、手押しポンプ、洗濯板、たらい、水桶、天秤棒	23	下野市立緑小学校	2月2日	社会科の授業で使用
45	羽釜、電気炊飯器、提灯、吊りランプ、蛇の目傘、番傘、菅笠、胴蓑、藁靴、草履、草鞋、蓄音機、レコード、テープレコーダー、黒電話、デルビル磁石式電話、石臼、薬研、手押しポンプ、洗濯板、たらい、水桶、天秤棒	23	宇都宮市立桜小学校	2月3日	社会科の授業で使用
46	羽釜、電気炊飯器、提灯、吊りランプ、蛇の目傘、番傘、菅笠、胴蓑、藁靴、草履、草鞋、蓄音機、レコード、テープレコーダー、黒電話、デルビル磁石式電話、石臼、薬研、手押しポンプ、洗濯板、たらい、水桶、天秤棒	23	宇都宮市立清原東小学校	2月4日	社会科の授業で使用
47	羽釜、電気炊飯器、提灯、吊りランプ、蛇の目傘、番傘、菅笠、胴蓑、藁靴、草履、草鞋、蓄音機、レコード、テープレコーダー、黒電話、デルビル磁石式電話、石臼、薬研、手押しポンプ、洗濯板、たらい、水桶、天秤棒	23	茂木町立中川小学校	2月9日	社会科の授業で使用
48	羽釜、電気炊飯器、提灯、吊りランプ、蛇の目傘、番傘、菅笠、胴蓑、藁靴、草履、草鞋、蓄音機、レコード、テープレコーダー、黒電話、デルビル磁石式電話、石臼、薬研、手押しポンプ、洗濯板、たらい、水桶、天秤棒	23	野木町立友沼小学校	2月10日	社会科の授業で使用
49	化石割り用具一式	1	日光市立中宮祠中学校	2月12日～2月16日	理科の授業で使用
50	羽釜、電気炊飯器、提灯、吊りランプ、蛇の目傘、番傘、菅笠、胴蓑、藁靴、草履、草鞋、蓄音機、レコード、テープレコーダー、黒電話、デルビル磁石式電話、石臼、薬研、手押しポンプ、洗濯板、たらい、水桶、天秤棒	23	宇都宮市立御幸小学校	2月25日	社会科の授業で使用
51	羽釜、電気炊飯器、提灯、吊りランプ、蛇の目傘、番傘、菅笠、胴蓑、藁靴、草履、草鞋、蓄音機、レコード、テープレコーダー、黒電話、デルビル磁石式電話、手押しポンプ、洗濯板、たらい、水桶、天秤棒	21	宇都宮市立清原北小学校	3月1日	社会科の授業で使用

4 企画展

第129回企画展

「収蔵庫は宝の山！～博物館の資料収集活動～」

4月24日(土)～6月27日(日)

入館者数 17,017人

栃木県立博物館は考古、歴史、民俗、美術工芸の人文系4分野と、地学、植物、動物の自然系3分野を擁する総合博物館であり、開館以来40年近くにわたって行われてきた資料収集活動によって令和3(2021)年3月現在で70万点を超える収蔵資料が保管・展示されている。

その一方で、近年、資料の増加等による収蔵環境の悪化が問題となり、これを受けて令和2(2020)年3月に新収蔵庫棟が完成、令和3(2021)年4月から本格的に使用を開始した。

これを記念した本展示では、第1章で前述の7分野の30トピックについて、本館自慢の逸品を出陳した。第2章では、どのような資料を、どのようにして集め、保管しているのかを紹介した。第3章では、収蔵資料がどのように活用されているのか、資料の活用事例と共に紹介した。

展示構成

第1章 県立博物館自慢の逸品大集合！

第2章 県立博物館の資料収集活動

第3章 収蔵資料の活用法

(担当 林光武・星直斗・篠崎茂雄・飯塚真史・猪狩あさ・石川雄也・薄井香淑・小笠原佑・河野重範・北野一平・栗原隆・小柳真弓・坂井広人・島田佐智夫・鈴木信也・辻泰臣・中山真理・永嶋宏行・半田幸・久野華歩・深沢麻亜沙・南谷幸雄・宮田妙子・森嶋佳織・山本航平・山本享史・吉田貴洋)

第130回企画展

「鉱物と宝石の教室」

7月17日(土)～8月22日(日)

入館者数 15,486人

私たちの身のまわりには、“鉱物”から作られているものが数多くある。例えば、電化製品に使われている銅線の銅は、黄銅鉱とよばれる鉱物から得られる。また、私たちが身につける装飾品にもさまざまな鉱物が使われている。

展示では、私たちの生活に深く関わっている鉱物について、そもそも鉱物とは何か、どんな種類があるのか、どんな特徴があるのかなど、多くの方々に知っていただけるような展示を目指した。

また、恩恵を受けている鉱物の中でも、特に馴染みのある“宝石”を大きく取り上げ、宝石が採れる場所や宝石が美しく見えるしくみを紹介した。

展示構成

第1章 鉱物とは

コラム 栃木県の金銀鉱山:西沢金山の歴史

第2章 いろいろな鉱物

コラム 栃木県の金銀鉱山:写真でみる西沢金山

第3章 宝石とは

コラム 栃木県の銅鉱山:足尾銅山の歴史

第4章 いろいろな宝石

コラム 栃木県の銅鉱山:写真でみる足尾銅山

(担当 自然課:吉田貴洋・北野一平)

第131回企画展

「木と木の実の考古学

～縄文時代の低湿地遺跡と植物の利用～」

10月9日(土)～11月23日(火)

入館者数 17,566人

縄文時代といえば土器と石器というイメージが一般的だろう。しかし、地下水の豊富な低地や湿地の遺跡(低湿地遺跡)からは、水や泥炭層によって空気に触れずに腐りきっていない、たくさんの木製品や木の実が見つかる。

また、木製品や木の実の利用には縄文人の知恵も窺える。そこには、私たちが想像する以上の縄文人の技術があり、縄文人の一定のパラダイムを感じ取ることができる。

一般的にはまだ縄文人の木と木の实利用は認知度が低いですが、最新の研究成果も含めてなるべく来館者の方々に分かりやすい展示を目指して紹介した。

展示構成

プロローグ 縄文時代のイメージ

第1章 「森」低湿地遺跡から見た縄文の森

第2章 「食」木の実を食べる工夫

第3章 「住」縄文建築の世界

第4章 「漕」舟のあるくらし

第5章 「漆」縄文時代の赤と黒

エピローグ うけつがれてゆく縄文文化

(担当 島田佐智夫・中山真理)

5 テーマ展

(1)歴史部門

奥羽再仕置四三〇周年記念「徳川家康が下野にやってきた！」

7月13日(火)～8月22日(日)

徳川家康が、慶長5年(1600)、関ヶ原の戦い直前に会津征伐のため小山(小山市)に在陣したことはよく知られているが、実は、これ以前にも家康は幾度か下野を訪れていた。数は少ないが、書状や日記などの様々な資料や当時の状況から、天正18年(1590)7月末に秀吉に面会するため宇都宮を訪れており、また、翌19年7月下旬と10月下旬、東北で起こった一揆の鎮圧軍の副将として出陣した際の往復途中に下野に滞在したと考えられる。これら家康による下野滞在前後の行動に注目し、その際に家康が果たした役割を再評価した。

本展示は、高岡の森弘前歴史館・八戸市博物館・もりおか歴史文化館・花巻市博物館・えさし郷土文化館・山形大学附属博物館・米沢市上杉博物館・石巻市博物館・仙台市

博物館・福島県立博物館・那須与一伝承館・新潟県立歴史博物館の13館で1591年の奥羽再仕置による豊臣秀吉の天下統一から430周年を記念する連携展として、広報活動を行った。

「鎌倉殿源頼朝の義兄弟 足利氏の軌跡」

1月15日(土)～2月13日(日)

下野国足利荘(足利市)を本拠とした足利氏は、平安時代後期に奥羽地方で起きた後三年合戦で活躍した源氏の棟梁、源義家の孫義康からはじまる。義康の子義兼は鎌倉幕府の樹立に多大な貢献をし、源頼朝を支える有力御家人となった。一方で、義兼は頼朝の正室北条政子の妹を妻とし、頼朝とは義兄弟の関係にもあったことから、鎌倉時代の足利氏は源氏将軍家に次ぐ武家の名門とみなされた。義兼以降の歴代は幕府の実力者北条氏に誼を通じ、鎌倉時代を巧みに生き抜いた。

鎌倉幕府の滅亡後、新たに成立した後醍醐天皇の建武政権は失政を重ねて武士層の支持を失い、かわって武士層の支持を一身に集めたのが足利尊氏であった。尊氏は逡巡の末に建武政権を離反し、京都に室町幕府を開いて武家政治を復活させた。

本展では、鎌倉殿と源頼朝の義兄弟として鎌倉幕府を支えた名門足利氏の軌跡をたどるとともに、足利氏嫡流から室町将軍家が輩出されたことから足利尊氏に関連する資料も展示した。なかでも「足利直義御教書(栃木県立文書館蔵)」は近年新発見された資料で、今回の展示で初公開となった。

(担当 人文課:山本享史)

「生誕 140 年 野口雨情～童心の詩人と終焉の地・宇都宮」

1月15日(土)～2月13日(日)

野口雨情は、「七つの子」「青い目の人形」「證城寺の狸囃子」「シャボン玉」「赤い靴」などの名作童謡を世に送り出し、戦前の童謡界を隆盛に導いた詩人である。その社会的な影響は多大で、今も多数の童謡が人々に親しまれている。当展示では、ご子孫から雨情自筆の原稿や遺愛の品など約 2,500 点の資料の寄託を当館が受けたこと、そして令和4年が雨情の生誕から 140 年であることを記念し、彼が生きた時代とその作品、家族とのつながりを示す書簡類、そして終焉の地となった宇都宮に関わる資料を紹介した。

初公開となる自筆資料を 30 点展示したほか、作品と連動した音声データを二次元バーコードで掲示することで、感染対策に留意しながら観覧者が童謡・民謡を視聴できるような工夫を行った。

また併せて、宇都宮雨情会が作成したパネルのエントランスにおける展示、リーフレット類の配布なども実施した。

(担当 人文課:小柳真弓)

(2) 民俗部門

「山からの贈り物～栃木の山村生活誌～」

7月13日(火)～8月22日(日)

帝釈山地や足尾山地などの山村から収集した生活用具類を紹介した。資料は、集落に近く人の手が入った山で使うもの、集落から遠く自然の広がる山で使うもの、山村と町との交易に使うもの、山の神への信仰に使うもの、に分類して展示した。これにより、1つの村においても山林の利用方法が多様に展開され、厳しい生活環境で持続的に生き抜くための様々な知恵や技術が生み出されたことを示した。展示に際しては、イラストの多い解説パネルの作成や、映像・複製などの関連する資料の活用を通じて、一般に馴染みの薄い山仕事でもイメージを得やすいよう努めた。

関連事業として、県環境森林部各課と連携した展示や物品販売を実施した。また会期中に2回の展示解説を予定していたが、コロナ禍を受けて中止した。

(担当 人文課:石川雄也・篠崎茂雄・宮田妙子)

「昔のこと知ってっけ?～道具を知れば暮らしが見える～」

12月11日(土)～3月27日(日)

おおよそ明治時代から昭和時代中頃までに使われた生活用具類を「衣」「食」「住」「遊び」に分け、さらに用途ごとにまとめることで、道具の素材や形、機能などの変遷と、それらによる暮らしの変化が分かるように紹介した。主に、小学校3～4年生の学習や、当時を知る方々への回想法的な支援を目指している。また、新型コロナウイルス感染拡大防止対策を行いながら、生活用具とおもちゃの体験コーナーを設置し、関連事業として、1～3月の毎週土曜日には県内の語りべを招いた民話語りを実施した。

(担当 人文課:宮田妙子・石川雄也・篠崎茂雄)

(3) 考古部門

「巡回展 栃木の遺跡～最近の発掘調査から～」

2月26日(土)～3月27日(日)

4館連携の巡回展で、近年の栃木県内の発掘調査の成果を紹介した。また、日本で国史跡指定から100周年を迎えた足利学校跡、下野国分寺跡、下野薬師寺跡についても紹介した。そして、調査で見つかった文化財を来館者に見ていただくことで、郷土と祖先の暮らしに思いを馳せて郷土愛を深めてもらうことを目指した。

第1章では共通展示遺跡の7遺跡と当館周辺の2遺跡を紹介した。第2章では国史跡指定100周年を迎えた3遺跡を紹介した。

(担当 人文課:島田佐智夫・中山真理)

(4) 美術工芸部門

「美術工芸収蔵庫も宝の山!～名品たちが語る裏話～」

5月22日(土)～6月27日(日)

企画展「収蔵庫は宝の山!～博物館の資料収集活動～」に関連し、美術工芸分野に特化した資料収集活動について紹介した。美術工芸分野が掲げる5つの収集方針に基づき、それぞれの代表的な作品を展示したほか、収集方法、照度と展示期間の問題、資料の修理について解説した。関連事業としては、会期中に展示解説と学芸員とおき講座を行った。

(担当 人文課:深沢麻亜沙・久野華歩)

「狩野派がいっぱい」

7月13日(火)～8月22日(日)

当館が継続的に収集してきた狩野派コレクションの中から、江戸狩野派に注目して特集展示を行った。第1章では江戸狩野派の祖である狩野探幽とその周辺の絵師たちの作品を陳列し、第2章では探幽の弟尚信の系譜に続く木挽町狩野家の主な絵師たちを紹介した。第3章では、近年収集した狩野即譽種信筆「唐子遊図屏風」を初公開するとともに、本県ゆかりの狩野派作品から、江戸狩野派の広がりを示した。

関連事業としては、会期中に展示解説(1回)と学芸員とっておき講座を行った。

(担当 人文課:久野華歩・深沢麻亜沙)

(5)自然

「新収蔵庫ができました！」

令和3年3月20日(土)～6月20日(日)

令和3年4月に収蔵庫棟が供用開始となるのに合わせ、博物館にとって重要であるにも関わらず、あまり注目されることがない収蔵庫に光を当て、収蔵庫棟の建設が決まるまでの経緯や収蔵庫棟の特徴、普通の建物との違いなどについて解説した。

(担当 自然課)

「クビアカツヤカミキリ～話題の害虫まるわかり～」

7月17日(土)～1月23日(日)

2018年頃から、新聞やテレビでよく取り上げられるようになった、話題の害虫「クビアカツヤカミキリ」について紹介した。展示では、色や形、大きさなどの特徴や、栃木県内での分布とその広がり、モモやサクラへの被害のようす、防除や駆除の対策について解説した。

(担当 自然課:栗原隆・永嶋宏行)

「ダンゴムシ」

2月19日(土)～令和4年8月21日(日)

みんなの人気者、ダンゴムシについて形態や生態、行動、近縁のグループについて紹介し、さらに栃木県内に分布する17種類の等脚目について標本等を展示した。高精細の拡大写真や、デジタルマイクロスコープ、借用した拡大模型等を用いて、小さなものでも特徴等が見えるように工夫した。

(担当 自然課:南谷幸雄)

6 ロビー展示、トピック展示、キッズ展示

平成30年度より、1階エントランスホールや2階ロビーにおいて、主に教育広報課収蔵資料を用いた展示を行って

いる。展示の対象年齢は、幼児から小学校低学年児童程度を想定している。令和3年度より、名称をロビー展示からキッズ展示に変更した。

「端午の節句—鎧—」

4月14日(水)～5月11日(火)

端午の節句に関わる鯉のぼり、大鎧を展示し、端午の節句にこれらのものを飾る意味や人々の願いについて紹介した。

(担当 教育広報課)

「昆虫ってなあに」

5月18日(火)～6月30日(水)

主に栃木県内でみられる昆虫や大型の昆虫模型を展示した。昆虫の体のつくりや栃木県を代表するような昆虫を紹介するなど、子どもたちが興味を持てるような内容とした。

(担当 教育広報課)

「歴史収蔵庫で見つけた！渋沢栄一の足跡」

5月22日(土)～6月27日(日)

令和3年のNHK大河ドラマ『青天を衝け』で脚光を浴びた実業家・渋沢栄一と栃木県との関わりについて、当館所蔵の資料を中心に紹介した。足尾、真岡、宇都宮、鹿沼、足利など県内各地域で渋沢が関与した産業について、写真や絵葉書などを展示して解説したほか、日光の観光振興のために尽力した保晃会の活動についてがわかる書簡や、交誼のあった尊王の志士を顕彰する内容の『河野守弘翁伝』序文を特に詳しく取り上げた。

(担当 人文課:小柳真弓・飯塚真史)

「古代の衣装—七夕編—」

7月1日(木)～7月30日(金)

七夕のはじまりや日本で古くから行われている七夕行事について紹介した。古代官吏衣装や竹に吊した七夕飾り等も合わせて展示し、博物館でやってみよう「七夕飾りをつくろう」との関連性をもたせた。

(担当 教育広報課)

「スロープ展示の仲間をしようかい」

7月31日(土)～8月31日(火)

スロープ展示室に展示されているほ乳類5種について、全身の毛皮や頭骨等を展示し、その生態について特徴的なことから紹介した。

(担当 教育広報課)

「大地のつくりと変化」

9月29日(水)～11月30日(火)

教育広報課事業「来て！見て！学ぼう博物館！」の一部として、小学6年生理科学習「大地のつくりと変化」に対応した展示を行った。古生代から新生代にかけて見られる代表的な化石や栃木県内で見られる化石を紹介した。

(担当 教育広報課)

「鉱物と宝石の教室」

10月1日(金)～11月30日(火)

コロナ禍により会期中途中で休館となり、そのまま会期終了を迎えた第130回企画展「鉱物と宝石の教室」の一部を、2階ロビーにて展示した。

(担当 自然課:吉田貴洋・北野一平)

「昔のこと知ってっけ?—昔の道具編—」

12月1日(水)～3月27日(日)

テーマ展「昔のこと知ってっけ?～道具を知れば暮らしが見える～」と並行した展示とし、戦時中に使われていた道具や蓄音機やラジオ等を紹介した。

(担当 教育広報課)

「みやびな衣装—ひなまつり—」

2月15日(火)～3月8日(火)

ひなまつりと平安装束に焦点を当て、十二単と束帯を展示し、ひな人形の元になった衣装として紹介した。また、ひな人形を設置し紹介した。

(担当 教育広報課)

「身のまわりの石たち」

2月15日(火)～3月31日(木)

金・銀・銅・ボーキサイトなど、身の回りの生活の中で活用されている鉱物を数多く並べて展示した。鉱物の近くに写真資料も設置し、鉱物の活用方法を紹介した。

(担当 教育広報課)

「トラとサーベルタイガー」

令和4年3月19日(土)～6月19日(日)

トラとサーベルタイガーの頭骨、および佐野市産のトラ犬歯化石について紹介した。展示では、トラとサーベルタイガーの違いや、地質時代には県内にもトラが生息していたことを紹介した。

(担当 自然課:河野重範・小笠原佑)

7 普及教育事業実施状況

(1) 企画展関連事業等

ア 企画展特別対談・記念講演会

演 題	期 日	会 場	参加者数	講 師
特別対談 「ゾウムシから見た自然・標本・博物館」 内容：ゾウムシをとおして自然を語り、また、標本の大切さとそれを保管する博物館の役割についても考えた。	5月8日(土)	講堂	134	対談者 養老 孟司 氏 当館自然課 栗原 隆
記念講演会 「宝石の魅力を科学する～なぜダイヤモンドはキレイに見えるのか～」 内容：鉱物や宝石の魅力を話した。	10月30日(土)	講堂	84	日独宝石研究所長 古屋 正貴 氏
記念講演会 「低湿地遺跡からわかること」 内容：寺野東遺跡の発掘調査など、栃木の低湿地遺跡に関する事例を紹介した。	10月31日(日)	講堂	58	大田原市なす 風土記の丘湯 津上資料館長 上野 修一 氏
合 計			276	

イ 企画展関連講座

行 事 名	期 日	会 場	参加者数	担 当
リレー講座「収蔵資料じまん話1」	4月25日(日)	研修室	18	河野、吉田
リレー講座「収蔵資料じまん話2」	5月2日(日)	研修室	15	南谷
リレー講座「収蔵資料じまん話3」	5月9日(日)	研修室	19	林
リレー講座「収蔵資料じまん話4」	5月23日(日)	研修室	17	篠崎
新収蔵庫ガイド	6月12日(土) 午前	研修室 新収蔵庫	20	自然課
	6月12日(土) 午後	研修室 新収蔵庫	20	
	6月13日(日) 午前	研修室 新収蔵庫	13	
	6月13日(日) 午後	研修室 新収蔵庫	19	
関連講座① 民俗事例からみた植物利用	10月23日(土)	講堂	80	人文課
新収蔵庫ガイド	11月3日(水)	研修室 新収蔵庫	18	自然課
関連講座② 栃木の貝塚研究最前線	11月7日(日)	講堂	35	人文課
合 計			274	

ウ 発表会

行 事 名	期 日	会 場	参加者数	担 当
あつまれ！自然好き～活動・研究発表会～	2月27日(日)	講堂 研修室	中止	栗原
合 計			0	

(2) 講座

行 事 名	期 日	会 場	参加者数	担 当
学芸員とおき講座 「動物の標本を作り続けて…あつ、30年だ」	4月18日(日)	研修室	24	林
学芸員とおき講座 「しゃべる押し葉標本」	5月16日(日)	研修室	11	星
～教員のための博物館研修～ 体験しまSHOW博物館！ 衣装編	5月29日(土)	研修室	0	野本
学芸員とおき講座 「美術工芸収蔵資料じまん話」	6月20日(日)	研修室	23	深沢
学芸員とおき講座 「江戸時代の狩野派」	7月18日(日)	研修室	21	久野
～教員のための博物館研修～ 体験しまSHOW博物館！ 昔の道具編	8月6日(金)	研修室	中止	辻
学芸員とおき講座 「鉱物と宝石を展示する！～企画展ができるまで～」	8月15日(日)	講堂	中止	吉田
学芸員とおき講座 「クビアカツヤカミキリ～話題の害虫まるわかり～」	9月19日(日)	研修室	中止	栗原
真珠のひみつ	9月23日(木)	研修室	中止	河野
土の中にはどんな動物がいるの？	9月25日(土)	研修室	中止	南谷
～教員のための博物館研修～ 体験しまSHOW博物館！ 博物館活用編	10月7日(木)	研修室	中止	馬籠・辻
学芸員とおき講座 「縄文時代の木と木の実のおはなし」	10月17日(日)	講堂	36	馬籠・島田・中山
栃木の民話語り	11月6日(土)	講堂	中止	宮田
火山灰は宝の山	11月6日(土)	研修室	15	吉田・北野
学芸員とおき講座 「ちょっとディープな日光の地形地質ガイド」	11月21日(日)	講堂	20	河野
学芸員とおき講座 「ダンゴムシ」	12月19日(日)	講堂	50	南谷
学芸員とおき講座 「野口雨情と栃木」	1月16日(日)	講堂	33	小柳
学芸員とおき講座 「異界にまつわる民俗」	2月20日(日)	研修室	18	宮田
学芸員とおき講座 「下野薬師寺～鑑真和上とゆかりのある名刹～」	3月20日(日)	講堂	23	山本(享)
合 計			274	

(3) 見学会・観察会

行 事 名	期 日	会 場	参加者数	担 当
夜の観察会「カエルとサンショウウオの夕べ」	5月3日(月)	那須塩原市	中止	林・小笠原・森嶋
ナスヒオウギアヤマ鑑賞会	5月9日(日)	中央公園	20	星・半田
スマレをさがそう	5月22日(土)	宇都宮市営 多気山駐車場	7	星・半田・猪狩
磯の生きもの探し	5月29日(土)	ひたちなか市	中止	南谷・小笠原・森嶋
モリアオガエルの観察会	6月5日(土)	塩谷町	30	林・小笠原
クビアカツヤカミキリの成虫を探そう	7月18日(日)	群馬県館林市	12	栗原・永嶋
木の葉化石をしらべよう	7月24日(土)	那須塩原市	20	河野・北野
セミの羽化を見よう	7月31日(土)	中央公園	中止	栗原・永嶋
たんぼ物語～土ってすごいネ～	8月28日(土)	中央公園	中止	吉田・北野
キノコの観察会 in 中央公園	9月20日(月)	研修室	中止	山本(航)・猪狩
土の中にはどんな動物がいるの？	9月25日(土)	研修室	中止	南谷・井上
クビアカツヤカミキリの幼虫が食べている木を探してみよう	10月2日(土)	足利市大坊山	2	栗原・永嶋
中央公園の野鳥観察会	1月16日(日)	中央公園	27	林・小笠原・井上
合 計			118	

(4) 展示解説等

行 事 名	期 日	会 場	参加者数	担 当
テーマ展「承久の乱800周年 長沼氏から皆川氏へ～皆川文書でたどるその足跡～」	4月11日(日)	展示室2	30	山本(享)
企画展「収蔵庫は宝の山！～博物館の資料収集活動～」	5月15日(土)	展示室2	15	自然課 人文課
	6月6日(日)		24	
テーマ展「美術工芸収蔵庫も宝の山！～名品たちが語る裏話～」	6月5日(土)	展示室2	11	深沢

行 事 名	期 日	会 場	参加者数	担 当
企画展「鉱物と宝石の教室」	7月17日(土)	展示室2	79	吉田・北野
	8月21日(土)		中止	
	9月18日(土)		中止	
テーマ展「狩野派がいっぱい」	7月25日(日)	展示室2	5	久野
	8月28日(土)		中止	
テーマ展「奥羽再仕置430周年記念 徳川家康が下野にやってきた！」	7月31日(土)	展示室2	中止	飯塚
テーマ展「山からの贈り物～栃木の山村生活誌～」	8月1日(日)	展示室2	中止	石川
	8月22日(日)		中止	
テーマ展「クビアカツヤカミキリ～話題の害虫まるわかり～」	8月14日(土)	テーマ展示室	中止	栗原
	9月12日(日)		中止	
	11月14日(日)		12	
企画展「木と木の実の考古学～縄文時代の低湿地遺跡と植物の利用～」(オープニング展示解説)	10月9日(土)	講堂	15	島田・中山・馬籠
企画展「木と木の実の考古学～縄文時代の低湿地遺跡と植物の利用～」(スポット展示解説)	10月10日(日)	講堂	10	島田・中山・馬籠
	10月24日(日)	展示室2	29	
	11月13日(土)		34	
	11月23日(火)		28	
テーマ展「昔のこと知ってっけ?～道具を知れば暮らしが見える～」関連講座「おじいさんやおばあさんの民話語り」	1月8日(土)	展示室2	18	宮田・石川・篠崎
	1月15日(土)		17	
	1月22日(土)		14	
	1月29日(土)		中止	
	2月5日(土)		20	
	2月12日(土)		29	
	2月19日(土)		28	
	2月26日(土)		23	
	3月5日(土)		29	
	3月12日(土)		20	
	3月19日(土)		18	
	3月26日(土)		33	

行 事 名	期 日	会 場	参加者数	担 当
テーマ展「生誕140年 野口雨情～童心の詩人と終焉の地・宇都宮～」	1月23日(日)	講堂	31	小柳
テーマ展「鎌倉殿 源頼朝の義兄弟 足利氏の軌跡」	1月30日(日)	講堂	33	山本(享)
テーマ展「巡回展 栃木の遺跡～最近の発掘調査から～」	2月27日(日)	講堂	6	島田
	3月6日(日)		5	
テーマ展「ダンゴムシ」	3月13日(日)	テーマ展示室	43	南谷
合 計			659	

(5) 博物館でやってみよう

No.	行 事 名	期 日	会 場	参加者数	担 当
1	扇ぬりえ体験	4月29日(木)	1階ロビー	48	辻・野本 相子・荒川 (沙)・細谷・ 稲川・荒川 (真)・落合・ 小池・高原・ 長島・横山
2	折り紙でかぶとをつくろう	5月5日(水)	1階ロビー	72	
3	昔の暮らし体験①石臼・薬研	5月30日(日)	1階ロビー	50	
4	手ぬぐいでミニ巾着をつくろう	6月27日(日)	1階ロビー	88	
5	七夕飾りをつくろう	7月4日(日)	1階ロビー	85	
6	スクープ! 博物館新聞	7月30日(金)	研修室	中止	
7	まが玉をつくろう	8月9日(月)	研修室	中止	
8	まゆ玉でお月見うさぎをつくろう	9月5日(日)	1階ロビー	中止	
9	わかびったん	9月11日(土)	エントランス	中止	
10	化石を探そう①化石ひろい	9月26日(日)	研修室	中止	
11	昔の暮らし体験②洗濯板・水桶	10月16日(土)	1階ロビー	45	
12	昔の暮らし体験③昔のおもちゃ	11月23日(火)	1階ロビー	128	
13	紙すきでオリジナルハガキづくり	11月28日(日)	研修室	17	
14	昔の暮らし体験④火おこし器・火打石	12月5日(日)	1階ロビー	118	
15	木の実クラフトをつくろう	12月12日(日)	研修室	21	
16	化石を探そう②木の葉石	1月9日(日)	研修室	41	
17	探検! 縄文時代	1月10日(月)	1階ロビー	57	
18	化石レプリカづくり	2月6日(日)	研修室	29	
19	折り紙でおひなさまをつくろう	2月23日(水)	1階ロビー	76	
20	折り紙えぼしづくり	3月21日(月)	1階ロビー	55	
21	貝合わせ体験	3月27日(日)	1階ロビー	46	
合 計				976	

(6)各種連携事業

(6)－1 市町連携事業

ア 地域移動博物館

行事名	期間	会場	入館者数	担当
玩具～なつかしのおもちゃ展～	5月1日(土) ～5月30日(日)	宇都宮市立南図書館	37,026	宮田・石川・ 篠崎
不思議なキノコの世界	7月17日(土) ～8月29日(日)	市貝町立歴史民俗資料館	395	山本(航)・ 半田・猪狩
いろいろな時代の衣装と道具	7月17日(土) ～8月20日(金)	高根沢町歴史民俗資料館	594	辻
とちぎの両生類 ～この子の名前、なんていうの?～	7月22日(木) ～8月29日(日)	小山市立博物館	4,515	林・小笠原・ 井上
のぞいてみよう森の中 ～くらしの中の身近な植物～	7月31日(土) ～9月5日(日)	益子町中央公民館	216	星・半田・猪 狩
貝づくし! ～美しい貝、美味しい貝、とちぎの貝～	7月31日(土) ～9月12日(日) 8/8以降、臨時休館	佐野市郷土博物館	293	南谷・井上
かわいいキノコたち♡	8月21日(土) ～9月26日(日)	宇都宮市立南図書館	7,650	山本(航)・ 猪狩
殻をもった化石たち ～昆虫の長い進化の旅～	9月18日(土) ～11月28日(日)	大田原市ふれあいの丘 自然観察館	1,221	河野・北野
島崎雲圃と小泉斐	10月30日(土) ～12月5日(日)	茂木町まちなか 文化交流館 ふみの森もてぎ	140	久野・深沢
合	計		52,050	

イ 共催展

行事名	期間	会場	入館者数	担当
うつのみやの自然パネル展	6月1日(火) ～6月9日(水)	宇都宮市立中央図書館	7,694	南谷・林・ 星・栗原
	6月9日(水) ～6月30日(水)	宇都宮市立南図書館	26,378	
合	計		34,072	

ウ 移動講座

行 事 名	期 日	会 場	参加者数	担 当
宇都宮市北生涯学習センター 親子自然探検隊①	5月15日(土)	宇都宮市 北生涯学習 センター	38	南谷
芳賀町の祭礼について	5月29日(土)	芳賀町 総合情報館	12	篠崎
仏像の話	6月3日(木)	下野市 南河内公民館	18	深沢
「レッドデータブックとちぎ」を知る～地形・地質分野～	6月5日(土)	那須烏山市 烏山公民館	9	河野
作ってみよう！ 「ミニチュア土偶」と「土器のたく本しおり」	6月12日(土)	宇都宮市立 南図書館	28	馬籠・中山
宇都宮市北生涯学習センター 親子自然探検隊②	6月19日(土)	宇都宮市 戸祭山緑地	32	南谷
不思議なキノコの世界	7月24日(土)	市貝町立歴史 民俗資料館	12	山本(航)・半田
カエル君のヒミツ	7月31日(土)	小山市立 博物館	30	林
夏休み企画！昆虫博士になろう！ ～標本を作って昆虫のカラダの仕組みを知ろう～	8月4日(水)	栃木市 大宮公民館	中止	栗原・永嶋
なかがわ化石観察隊！！	8月7日(土)	那珂川町馬頭 郷土資料館	8	河野
いたいた～！土の中のかわいい仲間たち★	8月8日(日)	宇都宮市立 南図書館	中止	南谷
溶かしてピカピカ☆貝殻づくり	8月11日(水)	佐野市 郷土博物館	中止	南谷
昔の道具体験	8月11日(水)	高根沢町歴史 民俗資料館	20	辻
身近な昆虫について学ぼう	8月21日(土)	塩谷町生涯 学習センター	中止	栗原・永嶋
あなたの知らないナスカラ(那須烏山)～「ジオ」の視点から～	10月2日(土)	那須烏山市 烏山公民館	中止	河野
縄文時代の暮らし	10月16日(土)	しもつけ風土 記の丘資料館	中止	島田・中山

行 事 名	期 日	会 場	参加者数	担 当
サンショウウオ保全活動体験教室① アメリカザリガニ捕り	10月16日(土)	宇都宮市 戸祭山緑地	29	林・小笠原・ 井上
宇都宮市北生涯学習センター 親子自然探検隊③	10月16日(土)	博物館バック ヤード	26	南谷
民俗文化財について	10月30日(土)	下野薬師寺 歴史館	中止	篠崎
栃木の民間信仰について	11月13日(土)	しもつけ風土 記の丘資料館	中止	宮田
島崎雲圃と小泉斐	11月14日(日)	ふみの森 もてぎ	16	久野
牛・馬のいる暮らしについて	11月27日(土)	しもつけ風土 記の丘資料館	中止	石川
サンショウウオ保全活動体験教室② サンショウウオ保全活動説明会	12月11日(土)	宇都宮市役所	38	林
宇都宮市北生涯学習センター 親子自然探検隊④	12月18日(土)	宇都宮市 戸祭山緑地	25	南谷
近世下野国の水運について	2月12日(土)	下野薬師寺 歴史館	中止	飯塚
ホネほね教室 ～いろいろな動物の骨をくらべてみよう～	2月26日(土)	宇都宮市立 南図書館	18	林
知っているようで知らないサクラ	3月 5日(土)	那須烏山市 烏山公民館	中止	星
サンショウウオ保全活動体験教室③ トウキョウサンショウウオ救出作戦	3月19日(土)	宇都宮市 戸祭山緑地	35	林・小笠原・ 井上
合 計			394	

エ 博物館へ行こう

期 日	参加団体	参加者数	担 当
7月29日(木)	宇都宮市	20	辻
7月31日(土)	那須烏山市	中止	河野
8月 7日(土)	高根沢町	中止	辻
10月26日(火)	宇都宮市	21	馬籠
合 計		41	

オ 共催展関連講座(今年度実施せず)

カ 出前講座

行 事 名	期 日	会 場	参加者数	担 当
仏教美術をめぐる旅①	5月25日(火)	小山市立中央公民館	32	久野
うつのみや文化の森キノコの観察会	6月6日(日)	うつのみや文化の森	32	山本(航)
ミミズの観察会	7月6日(火)	宇都宮市長岡樹林	20	南谷
仏教美術をめぐる旅③	7月13日(火)	小山市立中央公民館	30	深沢
うつのみや文化の森キノコの観察会	7月25日(日)	うつのみや文化の森	27	山本(航)
化石教室	8月5日(木)	上三川中央公民館	24	辻
化石教室	8月26日(木)	株式会社ウェイク (学童保育)	21	辻
うつのみや文化の森キノコの観察会	9月12日(日)	うつのみや文化の森	中止	山本(航)
化石教室	9月18日(土)	とちぎ花センター	中止	辻
化石教室	10月9日(土)	芳賀青年の家	19	辻
小山地区シニア学級 「昭和の暮らしについて」	10月14日(木)	小山市立中央公民館	21	宮田
うつのみや文化の森キノコの観察会	10月24日(日)	うつのみや文化の森	23	山本(航)
歴史講座	11月20日(土)	真岡市市民会館	62	馬籠
上三川町人権カレッジ第4回【民間伝承を考える】 「俗信について」	11月20日(土)	上三川町いきいきプラザ	34	宮田
みずほの自然探検隊	11月28日(日)	宇都宮市西刑部町	41	南谷
とちぎの大地と自然	1月21日(金)	シルバー大学校中央校	28	吉田
とちぎの大地と自然	1月25日(火)	シルバー大学校中央校	31	山本(航)
とちぎの大地と自然	1月26日(水)	シルバー大学校北校	17	河野
とちぎの大地と自然	3月3日(木)	シルバー大学校南校	26	南谷
合 計			488	

(6)－2 博学連携事業

ア 出前授業

教科・活動名	対象	期 日	学 校 名	参加者数	担 当
理科・栃木県のコウホネ類	小5	5月14日(金)	栃木市立大宮南小学校	23	星
総合文化・貴族のくらし、百人一首	高3	5月18日(火)	栃木県立壬生高等学校	6	山本(亨)・ 辻・落合
社会科・縄文時代	小6・中1	6月23日(水)	日光市立中宮祠小中学校	3	馬籠・野本

教科・活動名	対象	期 日	学 校 名	参加者数	担 当
社会科・貴族のくらし	小6	7月2日(金)	日光市立大沢小学校	30	辻・稲川・落合
社会科・貴族のくらし	小6・中1	7月20日(火)	日光市立 中宮祠小中学校	3	辻・荒川(真)
自然探求合宿	高1	7月29日(木)	栃木県立小山高等学校	35	栗原
自然探求合宿	高1	7月30日(金)	栃木県立小山高等学校	6	吉田・北野
社会科・貴族のくらし、武士と鎧	小6	9月14日(火)	小山市立寒川小学校	10	野本・横山
理科・昆虫の体のつくり	小3	9月14日(火)	宇都宮市立 清原東小学校	61	栗原・辻
社会科・貴族のくらし、武士と鎧	小6	9月22日(水)	日光市立 今市第二小学校	49	辻・小池・高原
理科・身近なキノコ・地衣類の観察	高1～3	10月16日(土)	栃木県立 宇都宮高等学校	18	山本(航)
理科・地層、化石についての講義、化石取り出し体験	小6	10月26日(火)	宇都宮市立東小学校	31	辻
博物館で働く～どうやって学芸員になったのか～	高1・2	10月26日(火)	栃木県立 さくら清修高等学校	500	河野
滝の原の樹木を観察しよう	高2	10月28日(木)	栃木県立 宇都宮高等学校	12	星
介護福祉基礎	高1	10月28日(木)	栃木県立 真岡北陵高等学校	24	篠崎
社会科・貴族のくらし、武士と鎧	小6	11月11日(木)	鹿沼市立みなみ小学校	21	辻・野本・横山
理科・地層、化石についての講義、化石取り出し体験	小6	11月26日(金)	大田原市立蛭田小学校	12	辻
理科・地層、化石についての講義、化石取り出し体験	小6	12月2日(木)	宇都宮市立 平石北小学校	25	辻
理科・地層、化石についての講義、化石取り出し体験	小6	12月3日(金)	鹿沼市立栗野小学校	22	辻
社会科・昔をしらべる	小3	12月16日(木)	宇都宮市立 上河内西小学校	28	辻・野本
社会科・昔をしらべる	中1～3	12月21日(火)	宇都宮市立一条中学校	16	辻・稲川
理科・地層、化石についての講義、化石取り出し体験	小6	1月12日(水)	日光市立安良沢小学校	10	辻
社会科・昔をしらべる	小3	1月13日(木)	宇都宮市立 姿川第一小学校	120	辻・馬籠・野本
社会科・昔をしらべる	小3	1月14日(金)	宇都宮市立 豊郷中央小学校	120	辻・馬籠・野本

教科・活動名	対象	期 日	学 校 名	参加者数	担 当
社会科・昔をしらべる	小3	1月20日(木)	栃木市立大平西小学校	67	辻・野本・西原
社会科・昔をしらべる	小3	1月21日(金)	茂木町立茂木小学校	35	辻・野本
社会科・昔をしらべる	小3	1月28日(金)	宇都宮市立平石北小学校	36	辻・野本・西原
社会科・昔をしらべる	小3	2月2日(水)	下野市立緑小学校	46	野本・池田・小池
社会科・昔をしらべる	小3	2月3日(木)	宇都宮市立桜小学校	50	辻・野本・荒川(沙)
社会科・昔をしらべる	小3	2月4日(金)	宇都宮市立清原東小学校	61	辻・野本・相子
社会科・昔をしらべる	小3	2月9日(水)	茂木町立中川小学校	33	野本・辻
社会科・昔をしらべる	小3	2月10日(木)	野木町立友沼小学校	17	辻・野本
テーマ研究校内発表会	高1・2	2月24日(木)	栃木県立石橋高等学校	470	林
社会科・昔をしらべる	小3	2月25日(金)	宇都宮市立御幸小学校	57	野本・辻・西原
社会科・昔をしらべる	小3	3月1日(火)	宇都宮市立清原北小学校	18	辻・小柳
合 計				2,075	

イ 来て！見て！学ぼう博物館！

教科・内容	対象	期 日	学 校 名	参加者数	担 当
理科 地層観察(宇都宮市八幡山公園) 博物館展示室見学 地層や化石についての講義 火山灰と鉱物 化石発掘	小6	9月30日(木)	宇都宮市立国本西小学校	14	辻(休館のため出前で実施)
	小6	10月5日(火)	上三川町立本郷小学校	21	辻
	小6	10月8日(金)	下野市立吉田東小学校	18	辻
	小6	10月12日(火)	日光市立轟小学校	13	野本
	小6	10月14日(木)	日光市立足尾小学校	9	辻
	小6	10月15日(金)	宇都宮市立清原北小学校	21	野本
	小6	10月21日(木)	宇都宮市立上河内西小学校	16	辻
	小6	10月22日(金)	佐野市立栃本小学校	18	辻
	小6	10月28日(木)	上三川町立北小学校	22	辻
	小6	10月29日(金)	塩谷町立船生小学校	23	馬籠
	小6	12月7日(火)	真岡市立大内中央小学校	20	辻
合 計				195	

ウ 博物館体験プログラム

活 動 名	対象	期 日	学 校 名	参加者数	担 当
博物館の説明	小2	5月11日(火)	宇都宮大学共同教育学部 附属小学校	42	辻・小笠原
博物館の説明	小3	6月17日(木)	宇都宮市立西原小学校	8	辻
社会科・貴族のくらし	小6	6月17日(木)	野木町立友沼小学校	32	辻・細谷・荒 川(真)
勾玉づくり	小6	6月24日(木)	真岡市立大内西小学校	22	野本
化石ひろい	小6	7月16日(金)	東京都八王子市立 第八小学校	49	野本・池田
勾玉づくり	小5	10月7日(木)	下野市立吉田東小学校	16	辻
化石ひろい	小5・6	10月7日(木)	鹿沼市立南押原小学校	17	野本
昔をしらべる	小3	10月19日(火)	日光市立落合東小学校	24	辻・野本
昔をしらべる・化石ひろい	小3	10月19日(火)	宇都宮市立 清原中央小学校	65	辻・野本・池 田・稲川
化石ひろい	小4	10月21日(木)	宇都宮市立田原西小学校	39	野本
化石ひろい	小3	10月22日(金)	宇都宮市立田原西小学校	23	野本
昔をしらべる	小4	10月28日(木)	宇都宮市立 清原中央小学校	72	野本・西原・ 稲川
化石ひろい	小1～3	10月29日(金)	茂木町立須藤小学校	35	辻・野本
化石ひろい	小3	11月2日(火)	宇都宮市立西原小学校	49	辻
勾玉づくり	小4～中1	11月9日(火)	鹿沼市アメニティーホーム (適応支援教室)	13	辻
化石ひろい	小3	11月12日(金)	宇都宮市立 上河内東小学校	14	辻
化石発掘	小5	11月17日(水)	真岡市立亀山小学校	45	辻
化石ひろい	小6	11月18日(木)	上三川町立明治小学校	54	辻
化石ひろい	小5	11月26日(金)	真岡市立長田小学校	63	野本
化石発掘	小5・6	11月26日(金)	日光市立中宮祠小中学校	4	野本
博物館の説明	小6	11月30日(火)	宇都宮市立西原小学校	4	辻
昔をしらべる	小3	12月1日(水)	益子町立七井小学校	58	辻・野本・荒 川(真)
社会科・貴族のくらし	中3	12月7日(火)	茨城県立 古河中等教育学校	125	野本・落合・ 細谷
化石ひろい	小5	12月10日(金)	宇都宮市立富屋小学校	26	野本
合 計				899	

エ 社会体験学習

行事名・内容	対象	期 日	学 校 名	参加者数	担 当
マイ・チャレンジ推進事業 第1日目 教育広報課 ・博物館の説明・館内見学 ・解説員業務補助体験 第2日目 人文課 ・資料の整理等 教育広報課 ・解説員業務補助体験 第3日目 自然課 ・資料の整理等 教育広報課 ・普及教育活動補助体験 第4日目 教育広報課 ・普及教育活動補助体験 ・情報交換会 ※短縮日程で実施する場合もあり	中2	6月8日(火) ～11日(金)	宇都宮市立星が丘中学校	3	教育広報課 自然課 人文課
		6月15日(火) ～18日(金)	宇都宮市立陽東中学校 宇都宮市立国本中学校	5	
		6月22日(火) ～25日(金)	宇都宮市立城山中学校	5	
		6月29日(火) ～7月2日(金)	宇都宮市立陽南中学校	4	
		7月13日(火) ～16日(金)	宇都宮市立河内中学校	5	
		9月28日(火) ～10月1日(金)	宇都宮市立旭中学校	中止	
		10月19日(火) ～10月22日(金)	宇都宮市立宝木中学校	5	
		10月26日(火) ～10月29日(金)	宇都宮市立宮の原中学校	4	
		11月9日(火) ～11月12日(金)	宇都宮市立一条中学校	5	
		11月25日(木) ～11月26日(金)	日光市立今市中学校	1	
		11月30日(火) ～12月1日(水)	宇都宮市立旭中学校	3	
	高1	7月2日(金)	栃木県立鹿沼南高等学校	18	
	高2	7月8日(木) ～14日(水)	栃木県立馬頭高等学校	2	
合		計		60	

オ 教員研修

行 事 名	期 日	会 場	参加者数	担 当
～教員のための博物館研修～ 体験しまSHOW博物館！ 衣装編	5月29日(土)	研修室	0	野本
～教員のための博物館研修～ 体験しまSHOW博物館！ 昔の道具編	8月6日(金)	研修室	中止	辻
教職10年目研修 社会体験等研修	8月9日(月)	会議室・研修室等	2	馬籠・野本・池田
～教員のための博物館研修～ 体験しまSHOW博物館！ 博物館活用編	10月7日(木)	研修室	中止	馬籠・辻・総合教育センター職員
初任者研修(高・特)地歴公民科	12月9日(木)	栃木県総合教育センター	11	馬籠
合		計	13	

カ とちぎ子どもの未来創造大学

行 事 名	対 象	期 日	内 容	参加者数	担 当
化石発掘隊・木の葉化石編 (出前・那須塩原市)	小4～ 中3、 保護者	7月27日(火)	地層観察、木の葉化石 園見学、化石採取	中止	辻
まが玉をつくろう		8月1日(日)	勾玉の解説と製作体験	中止	野本
まが玉をつくろう (出前・真岡市)		8月12日(木)	勾玉の解説と製作体験	16	野本
とちぎの化石～化石を探そう・木の葉 化石編～(出前・鹿沼市)		8月19日(木)	原石からの化石取り出し 体験	中止	辻
とちぎの化石～化石を探そう・木の葉 化石編～(出前・宇都宮市)		8月20日(金)	原石からの化石取り出し 体験	20	辻
化石発掘隊・木の葉化石編 (出前・那須塩原市)		8月28日(土)	地層観察、木の葉化石 園見学、化石採取	中止	辻
まが玉をつくろう		9月12日(日)	勾玉の解説と製作体験	中止	野本
とちぎの化石～化石を探そう・木の葉 化石編～		10月3日(日)	原石からの化石取り出し 体験	42	辻
まが玉をつくろう (出前・さくら市)		10月9日(土)	勾玉の解説と製作体験	9	野本
とちぎの化石～化石を探そう・木の葉 化石編～		11月27日(土)	原石からの化石取り出し 体験	34	辻
まが玉をつくろう (出前・宇都宮市)		12月18日(土)	勾玉の解説と製作体験	34	馬籠
特別体験講座		1月23日(日)	バックヤードツアー・地学 分野特別講義、体験	中止	馬籠・辻
合		計		155	

(7) 県立博物館の日イベント

当館では、より多くの県民に来館していただき、県民に親しまれる博物館を実現するとともに、博物館事業をPRしていくため、平成26年度から毎月第3日曜日に「県立博物館の日イベント(通称、県博デー)」を開催している。令和3年度の事業実績は以下のとおり。

期 日	博物館 来館者数	行 事 名	参加者数	備 考
4月18日	1,432	コンサート	798	宇都宮短期大学附属高等学校
		クイズにチャレンジ	24	
		とっておき講座	34	「動物の標本を作り続けて・・・あっ、30年だ」
		百人一首読み札ぬり絵	29	
		キッズツアー	20	「よろいかぶとの話」
5月16日	671	コンサート	204	ストロベリージュークボックス
		クイズにチャレンジ	35	
		とっておき講座	11	「しゃべる押し葉標本」
		百人一首読み札ぬり絵	17	
		キッズツアー	20	「めざせ鳥はかせ」
6月20日	1,133	コンサート	256	Brand-new Something(ゴスペル)
		クイズにチャレンジ	94	
		とっておき講座	23	「美術工芸収蔵資料じまん話」
		百人一首読み札ぬり絵	30	
		キッズツアー	40	「収蔵庫のたからもの」
7月18日	708	コンサート	中止	宇都宮女子高校合唱部・オーケストラ部
		クイズにチャレンジ	63	
		とっておき講座	21	「江戸時代の狩野派」
		百人一首読み札ぬり絵	54	
		キッズツアー	35	「人とつばめ」
8月15日	973	コンサート	中止	栃木県オペラ協会
		クイズにチャレンジ	中止	
		ウィークエンド青少年セミナー企画 とちっ子遊び隊	90	動物クイズ、工作、的当て、読み聞かせ他
		とっておき講座	中止	「鉱物と宝石を展示する！～企画展ができるまで～」
		百人一首読み札ぬり絵	27	
		キッズツアー	中止	「おまじないの世界」
9月19日	休館	コンサート	中止	La Rinasce Classica
		クイズにチャレンジ	中止	
		とっておき講座	中止	「クビアカツヤカミキリ～話題の害虫丸わかり～」
		百人一首読み札ぬり絵	中止	
		キッズツアー	中止	「道具のはなし」

期 日	博物館 来館者数	行 事 名	参加者数	備 考
10月17日	1,042	コンサート	110	ブルートレイン(ジャズ・サクソ)
		クイズにチャレンジ	87	
		とっておき講座	36	「縄文時代の木と木の実のおはなし」
		百人一首読み札ぬり絵	43	
		キッズツアー	32	「博物館的☆おはなし会」
11月21日	1,145	コンサート	321	マロニエウインドオーケストラ
		クイズにチャレンジ	72	
		ナイスハートバザール	450	
		とっておき講座	20	「ちょっとディープな日光の地形地質ガイド」
		百人一首読み札ぬり絵	60	
		キッズツアー	34	「おまじないの話」
12月19日	615	コンサート	115	能満寺ハンドベルエコーベルフラワーズ
		クイズにチャレンジ	48	
		とっておき講座	50	「ダンゴムシ」
		百人一首読み札ぬり絵	15	
		キッズツアー	24	「うしのはなし」
1月16日	692	コンサート	114	ヒヨコまめ(歌)
		クイズにチャレンジ	44	
		とっておき講座	33	「野口雨情と栃木」
		中央公園の野鳥観察会	27	中央公園連携事業
		百人一首読み札ぬり絵	28	
		キッズツアー	30	「魚のはなし」
2月20日	581	コンサート	80	宇都宮大学マンドリンクラブ
		クイズにチャレンジ	44	
		とっておき講座	18	「異界にまつわる民俗」
		百人一首読み札ぬり絵	33	
		キッズツアー	25	「どうぐのはなし」
3月20日	567	コンサート	中止	宇都宮南高校吹奏楽部
		クイズにチャレンジ	58	
		とっておき講座	23	「下野薬師寺～鑑真和上とゆかりのある名刹～」
		百人一首読み札ぬり絵	33	
		キッズツアー	45	「鉱石のはなし」
合 計	9,559		4,077	

(8)ミュージアムツアー(定時解説)

担当…博物館解説員
 開催日…毎週土曜日、日曜日(「県立博物館の日イベント」実施日を除く)、祝日
 時間…13:30～(約30分程度)
 対象…希望者
 内容…企画展・テーマ展・展示室1・展示室2・スロープ展示に関する解説と案内

(9)ファミリーツアー(定時解説)

担当…博物館解説員
 開催日…毎週土曜日、日曜日(「県立博物館の日イベント」実施日を除く)、祝日
 時間…10:00～(約15分程度)
 対象…子ども連れ家族の希望者
 内容…企画展・テーマ展・展示室1・展示室2・スロープ展示に関する子ども向け解説と案内

(10)広報・広聴事業

種類	内容	規格等
①ポスターの発行	<ul style="list-style-type: none"> ・企画展 収蔵庫は宝の山！～博物館の資料収集活動～ ・企画展 鉱物と宝石の教室 ・企画展 木と木の実の考古学 ～縄文時代の低湿地遺跡と植物の利用～ 	B2(4色) B2(4色) B2(4色)
②チラシ・リーフレット等の発行	<ul style="list-style-type: none"> ・令和3年度版栃木県立博物館催し物案内 ・観覧のしおり ・企画展チラシ 収蔵庫は宝の山！～博物館の資料収集活動～ 鉱物と宝石の教室 木と木の実の考古学～縄文時代の低湿地遺跡と植物の利用～ ・テーマ展リーフレット 美術工芸収蔵庫も宝の山！～名品たちが語る裏話～ 狩野派がいっぱい 徳川家康が下野にやってきた！ 山からの贈り物～栃木の山村生活誌～ クビアカツヤカミキリ～話題の害虫まるわかり～ 昔のこと知ってっけ？～道具を知れば暮らしが見える～ 鎌倉殿 源頼朝の義兄弟 足利氏の軌跡 生誕140年 野口雨情～童心の詩人と終焉の地・宇都宮～ ダンゴムシ 巡回展 栃木の遺跡～最近の発掘調査から～ ・トピック展示リーフレット 歴史収蔵庫で見つけた！渋沢栄一の足跡 	420×210(巻きジャバラ折り4色) A4(4色、両面印刷) A3(4色、両面印刷、中折り) A3(4色、両面印刷、中折り)
③県広報媒体を利用したの広報	<ul style="list-style-type: none"> ・県民だより ・とちぎ放送「県政ひとくちメモ」 ・県政スクランブラー 栃木放送 ・栃木県LINE 	広報誌・新聞・ラジオ・テレビ等
④報道機関への情報提供	<ul style="list-style-type: none"> ・県政記者クラブ ・支局への資料提供 ・取材依頼 ・取材協力 	新聞・テレビ・タウン誌等
⑤出版社等への情報提供	<ul style="list-style-type: none"> ・資料提供 ・取材依頼 ・取材協力 	雑誌等
⑥市町広報担当等への情報提供	<ul style="list-style-type: none"> ・資料提供 	市町発行誌

種 類	内 容	規 格 等
⑦有料広告	<ul style="list-style-type: none"> ・企画展 収蔵庫は宝の山！～博物館の資料収集活動～ ・企画展 鉱物と宝石の教室 ・企画展 木と木の実の考古学 ～縄文時代の低湿地遺跡と植物の利用～ 	フリーペーパー 新聞 タウン誌
⑧読者プレゼント提供による記事掲載	<ul style="list-style-type: none"> ・企画展招待券、通常招待券 	フリーペーパー 新聞 タウン誌
⑨入館者からの意見聴取	<ul style="list-style-type: none"> ・県博デーアンケート調査(毎月第3日曜日に実施) ・企画展アンケート調査 ・学校団体アンケート調査(随時) ・一般団体アンケート調査(随時) ・常設アンケート調査 ・行事参加者へのアンケート調査 	※常設アンケートは、感染症予防のため実施せず。
⑩インターネットを利用したの広報	<ul style="list-style-type: none"> ・ホームページ運営 http://www.muse.pref.tochigi.lg.jp/ ・各種検索サイトへの登録 ・他機関サイトとの相互リンク ・栃木県公式ホームページ ・栃木県立博物館 Twitter ・栃木県立博物館 Facebook 	
⑪近隣自治体への情報提供	<ul style="list-style-type: none"> ・各企画展のポスター掲示 ・各企画展のチラシの回覧 	

(11) 出版事業

博物館の調査研究成果を発表し、利用者の便宜を図るため、次の図書等を発行した。

①図録

企画展「鉱物と宝石の教室」

企画展「木と木の実の考古学

～縄文時代の低湿地遺跡と植物の利用～

企画展「異界～あなたとふいにつながるせかい～」

②研究紀要－人文－第39号

研究紀要－自然－第39号

③年報第39号

④自然系研究報告書

(12) 博物館実習生の指導

当館では開館翌年の昭和58年から博物館実習生を受け入れ、昭和62年には「栃木県立博物館実習生受け入れ要綱」を制定し、以後はそれに従って実習生の指導にあっている。近年、実習を希望している学生が多様化していることから、平成12年度より実習中心のコースと講義中心のコースの2つに分けて実習生を受け入れることとし、受け入れ要綱を一部改正した。

本年度は計25大学34名の学生を受け入れ、実習中心のコースは18名、講義中心のコースは16名にて実習を行った。

実習日程(実習中心コース)

第1日 7月21日(水)

開講式(近藤館長)

博物館の概要について(林学芸部長)

企画展見学(実習担当)

バックヤード・常設展見学(実習担当)

人文系学芸活動について(篠崎人文課長)

自然系学芸活動について(星自然課長)

教育広報活動について(馬籠教育広報課長)

各担当者との打ち合わせ

第2日～第6日

各担当者との打ち合わせによる実習(10月末日まで)

実習日程(講義中心コース)

第1日～第5日

9月1日(水)

開講式(近藤館長)

栃木県立博物館の概要について(林学芸部長)

館内バックヤード見学

各担当者との打ち合わせ

館内展示等自由見学

9月2日(木)(オンライン形式)

人文系の業務の概要とスタッフ(篠崎人文課長)

自然系の業務の概要とスタッフ(星自然課長)

博物館の教育広報活動(馬籠教育広報課長)

人文系の資料の収集から活用まで(小柳主任研究員)

自然系の資料の収集から活用まで(南谷主任研究員)

博物館のデジタル情報発信について(辻主査)

友の会の活動について(山崎事務局長)

9月7日(火)

班別実習

歴史・民俗・美術工芸・動物・植物・地学

9月8日(水)

班別実習

歴史・民俗・美術工芸・動物・植物・地学

9月9日(木)

班別実習

歴史・民俗・美術工芸・動物・植物・地学

閉講式(大塚副館長)

この他に、各大学における学芸員課程の一環として、下記大学の学生の見学を受け入れた。

文星芸術大学

1月27日(木)

(13) 県版レッドリスト・レッドデータブック改訂事業

県版レッドリスト・レッドデータブック改訂事業(主管課: 県環境森林部自然環境課)において、第4次レッドリスト策定のための希少種等の調査への指導・助言、調査による採集資料の標本化・保存、調査データの精査・分析等を行った。特に今年度は、調査結果の中間ピックを取りまとめる年であり、各分野を扱う部会での中間報告の策定に携わった。

(担当 自然課)

(14) 館内オープンスペースの活用

当館のエントランスはオープンスペースとして、より多くの県民が気軽に利用できるよう整備し、毎月第3日曜日に開催する県博デーイベントなどを中心に情報発信の場や憩いの場として活用されている。

(担当 教育広報課)

令和3年度 栃木県立博物館 催し物一覧

月	4	5	6	7	8	9
企画展	収蔵庫は宝の山！～博物館の資料収集活動～ 24<----->27			鉱物と宝石の教室 17<----->23		
テーマ展等	長沼氏から皆川氏へ～皆川文書でたどるその足跡～ ----->9 美術工芸収蔵庫も宝の山！ ～名品たちが語る裏話～ 22<----->27 新収蔵庫ができました！ ----->27			狩野派がいっぱい 13<----->5 徳川家康が下野にやってきた！ 13<----->5 山からの贈り物～栃木の山村生活誌～ 13<----->23		
キッズ展示	端午の節句～鑑～(4月中旬～5月下旬) ----->			古代の衣装～七夕編～ ----->		いろいろな時代の衣装 ----->
企画展 関連 行事	講演会					
	講座等	25リレー講座	2リレー講座 8特別対談 9リレー講座 23リレー講座	12・13新収蔵庫ガイド		
展示 解説 等	企画展関連		15展示解説①	6展示解説②	17展示解説①	
	テーマ展関連	11長沼氏から皆川氏へ		5美術工芸収蔵庫も宝の山！	25狩野派がいっぱい	
観察会		9ナスヒオウギアヤマ鑑賞会 22スミレをさがそう				
講座	考古					
	歴美			20美術工芸収蔵資料じまん話	18江戸時代の狩野派	
	民俗					
	植物		16しゃべる押し葉標本			
	動物	18動物の標本を作り続けて ・・・あつ、30年だ				
	地学					
	総合					
県博 デー	コンサート	18宇都宮短期大学附属高等学校	16ストロベリージュークボックス	20Brand-new Something(ゴスペル)		
	キッズ ツアー	18よろいかぶとの話	16めざせ鳥はかせ	20収蔵庫のたからもの	18人とつばめ	
	クイズに チャレンジ	18	16	20	18	
	体験活 動	18百人一首読み札塗り絵 (持ち帰りのみ)	16百人一首読み札塗り絵 (持ち帰りのみ)	20百人一首読み札塗り絵 (持ち帰りのみ)	18百人一首読み札塗り絵 (持ち帰りのみ)	15ウィークエンド青少年セ ミナー企画 とちっ子遊び隊 15百人一首読み札塗り絵 (持ち帰りのみ)
教員向け研修						
博物館で やってみよう!	29扇ぬりえ体験	5折り紙でかぶとをつくろう 30昔の暮らし体験①石臼・ 葉研	27手ぬぐいでミニ巾着をつ くろう	4七夕飾りをつくろう		
ミュージアムツアー・ファミリーツアー	----->					
市町 連携 事業	地域 移動博 共催展	5/1～5/30玩具～なつが しのおもちゃ展～(宇都宮市) 7/22～8/29とちぎの両生類～この子の名前、なんていうの？～(小山市) 7/31～9/5のぞいてみよう森の中～くらしの中の身近な植物～(益子町) 7/31～9/12貝づくし！～美しい貝、美味しい貝、とちぎの貝～(佐野市)	7/17～8/29不思議なキノコの世界(市貝町) 7/17～8/20いろいろな時代の衣装と道具(高根沢町) 7/17～8/20いろいろな時代の衣装と道具(高根沢町) 7/17～8/20いろいろな時代の衣装と道具(高根沢町)	8/21～9/26かわいいキノコたち♡(宇都宮市)		
	移動講座	15親子自然探検隊①(宇都宮市) 29芳賀町の祭礼について(芳賀町)	3仏像の話(下野市) 5レッドデータブックとちぎを知る～地形・地質分野～(那須烏山市) 12作ってみよう！「ミニチュア土偶」と「土器のたくしおしり」(宇都宮市) 19親子自然探検隊②(宇都宮市)	24不思議なキノコの世界(市貝町) 31カエル君のヒミツ(小山市)	7ながかわ化石観察隊！！(那珂川町) 11昔の道具体験(高根沢町)	
	博物館へ行く			31那須烏山市		
備考	新型コロナウイルス感染防止対策のため、一部の事業は中止			-----> 感染防止対策のため、8/24～9/30まで臨時休館		
博物館協会		21栃博協第1回理事会・総会				

10	11	12	1	2	3
木と木の実の考古学～縄文時代の低湿地遺跡と植物の利用～ 9<	>23				
昔のこと知ってっけ?～道具を知れば暮らしが見える～					
クビアカツヤカミキリ～話題の害虫まるわかり～					
大地のつくりと変化(10月～11月) ← 昔のこと知ってっけ?～昔の道具編(12月～1月) → 身のまわりの石たち(2月～3月) みやひな衣装-ひなまつり-(2月中旬～3月中旬)					
30記念講演会 31記念講演会					
23関連講座①	7関連講座② 21トークフリータイム				
9オープニング展示解説 10・24スポット展示解説	13・23スポット展示解説				
	14クビアカツヤカミキリ		23生誕140年 野口雨情 30鎌倉殿 源頼朝の義兄弟 足利氏の軌跡	27巡回展 栃木の遺跡	6 巡回展 栃木の遺跡 13 ダンゴムシ
17とっておき講座「縄文時代の木と木の实のおはなし」			16野口雨情と栃木		20下野薬師寺～鑑真和上とゆかりのある名刹～
				20異界にまつわる民俗	
2クビアカツヤカミキリの幼虫が食べている木を探してみよう		19ダンゴムシ			
	6火山灰は宝石箱 21ちょっとディープな日光の地形地質ガイド				
	3新収蔵庫ガイド				
17ブルートレイン	21マロニエウインドオーケストラ	19能満寺ハンドベルエコーベルフラワーズ	16ヒヨコマめ	20宇都宮大学マンドリンクラブ	
17博物館的☆おはなし会	21おまじないの話	19うしのはなし	16魚のはなし	20どうぐのはなし	20鉱石のはなし
17	21	19	16	20	20
17百人一首読み札塗り絵(持ち帰りのみ)	21百人一首読み札塗り絵(持ち帰りのみ)	19百人一首読み札塗り絵(持ち帰りのみ)	16百人一首読み札塗り絵(持ち帰りのみ)	20百人一首読み札塗り絵(持ち帰りのみ)	20百人一首読み札塗り絵(持ち帰りのみ)
16昔の暮らし体験②洗濯板・水桶	23昔の暮らし体験③昔のおもちゃ 28紙すきでオリジナルハガキづくり	5昔の暮らし体験④火おこし器・火打石 12木の実クラフトをつくろう	9化石を探そう②木の葉石 10探検! 縄文時代	6化石レプリカづくり 23折り紙でおひなさまをつくらう	21折り紙えぼしづくり 27貝合わせ体験
←----->					
		10/30～12/5島崎雲圃と小泉斐(茂木町)			
		9/18～11/28 殻をもった化石たち～昆虫の長い進化の旅～(大田原市)			
16サンショウウオ保全活動体験教室①アメリカザリガニ捕り(宇都宮市) 16親子自然探検隊③(宇都宮市)	14島崎雲圃と小泉斐(茂木町)	11サンショウウオ保全活動体験教室②サンショウウオ保全活動説明会(宇都宮市) 18親子自然探検隊④(宇都宮市)		26ホネほね教室～いろいろな動物の骨をくらべてみよう～(宇都宮市)	19サンショウウオ保全活動体験教室③トウキョウサンショウウオ救出作戦(宇都宮市)
15博物館文化財セミナー	12栃博協研修会・情報交換会				10栃博協第2回理事会(書面開催)

Ⅱ 諸統計

1 令和3年度入館者統計

令和2年度 101,043人

令和3年度の入館状況は、下表に示すように開館日数269日、入館者172,190人、一日平均309.2人であった。コロナ禍の影響(8/24～9/30臨時休館)があるものの、前年度より71,147人の増となり、昭和57年の開設以来の累計は6,238,318人となった。なお、入館区分ごとの人数及びその構成は下表のとおりである。

入館状況

年度	月	開館日数	有 料 入 館									
			個人				団体					計
			一般	大学生 高校生	中学生 小学生	小計	団体数	一般	大学生 高校生	中学生 小学生	小計	
昭和57年10月 から令和3年3 月まで		日	人	人	人	人	組	人	人	人	人	人
		11,122	1,454,338	73,883	386,191	1,914,412	7,751	297,836	3,248	44,592	345,676	2,260,088
令和 3 年度	4	25	2,043	79	注(1)	2,122		180	0		180	2,302
	5	26	2,847	101		2,948		215	1		216	3,164
	6	26	1,768	58		1,826		135	1		136	1,962
	7	27	3,760	139		3,899		200	1		201	4,100
	8	19	4,220	185		4,405		208	1		209	4,614
	9					0					0	0
	10	27	3,245	95		3,340	1	248	39		287	3,627
	11	23	2,836	107		2,943		189			189	3,132
	12	23	1,506	54		1,560	2	126	52		178	1,738
	1	23	2,160	67		2,227		223			223	2,450
	2	23	2,362	70		2,432		151	5		156	2,588
	3	27	2,313	198		2,511		155			155	2,666
		計	269	29,060		1,153	30,213	3	2,030	100		2,130
	1日あたり平均		108.0	4.3	112.3	0.0	7.5	0.4		7.9	120.2	
	累計	11,391	1,483,398	75,036	386,191	1,944,625	7,754	299,866	3,348	44,592	347,806	2,292,431

入館者を月別にみると、5月がもっとも多く、次いで6月、8月の順となり、企画展やテーマ展の開催、市町連携事業としての地域移動博物館等の実施が主な要因である。

また、免除団体169団体のうち138団体が学校教育法に基づく学校となっている。学校種別にみると小学校が103校5,210人と最も多い。

免除団体		招待者等	小中学生 (個人) 注(2)	特別入館者 注(3)	合計	移動博物館等 注(4)	総計	一日あたり平均 注(5)
団体数	人数							
組	人	人	人	人	人	人	人	人
12,399	905,084	148,568	194,909	1,007,408	4,516,057	1,550,071	6,066,128	
1	151	116	1,603	2,119	6,291	0	6,291	251.6
7	298	376	2,036	1,380	7,254	37,144	44,398	279.0
23	3,037	383	1,869	1,225	8,476	34,196	42,672	326.0
12	310	374	3,121	1,109	9,014	2,507	11,521	333.9
4	75	369	3,630	400	9,088	11,312	20,400	478.3
					0	182	182	—
45	2,114	674	2,296	1,156	9,867	1,298	11,165	365.4
36	2,657	619	2,511	2,154	11,073	885	11,958	481.4
23	1,192	109	1,124	1,124	5,287	183	5,470	229.9
8	304	146	1,307	1,042	5,249	464	5,713	228.2
5	162	120	1,624	948	5,442	752	6,194	236.6
5	300	102	1,928	1,151	6,147	79	6,226	227.7
169	10,600	3,388	23,049	13,808	83,188	89,002	172,190	309.2
0.6	39.4	12.6	85.7	51.3	309.2	330.9	640.1	
12,568	915,684	151,956	217,958	1,021,216	4,599,245	1,639,073	6,238,318	

注(1) 中学生小学生は平成13年度までである。

(2) 中学生以下(個人)は平成14年度からである。

(3) 特別入館者は事業参加、業務・調査、フリースペース利用等である。

(4) 移動博物館等は地域移動博物館、移動講座、共催展、出前講座・授業等である。

(5) 一日あたり平均は移動博物館等入館者数を除いた本館の入館者数である。

(6) 8月24日から9月30日までは新型コロナウイルス感染症防止対策による臨時休館

有料団体入館状況

年度	月	種																	
		国・県 市町村		市町村 教委		公民館		女性団体等		老人会		子供会		PTA		研修会等		事業所	
昭和57年10月 から令和3年3月 まで		組	人	組	人	組	人	組	人	組	人	組	人	組	人	組	人	組	人
		486	16,696	288	10,594	529	19,193	807	26,397	892	33,037	1,041	49,078	939	40,865	922	37,157	768	35,142
令和 3 年度	4																		
	5																		
	6																		
	7																		
	8																		
	9																		
	10			1	50														
	11																		
	12			1	53														
	1																		
	2																		
	3																		
	計		0	0	2	103	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
累計		486	16,696	290	10,697	529	19,193	807	26,397	892	33,037	1,041	49,078	939	40,865	922	37,157	768	35,142

観覧料免除団体のうち学校教育法第1条に基づく学校引率団体入館状況

年度	月	種																	
		学						校						種					
		幼稚園			小学校			中学校			義務教育学校			高等学校			特別支援学校		
園数	園児	引率	校数	児童	引率	校数	生徒	引率	校数	生徒	引率	校数	生徒	引率	校数	生徒	引率		
昭和57年10月 から令和3年3月 まで		143	7,768	962	5,576	354,527	20,780	776	72,458	4,064	9	166	13	630	97,350	4,725	573	16,695	3,881
令和 3 年度	4							1	144	7									
	5	1	93	12	4	155	11												
	6	2	182	14	11	677	46	1	72	14				1	82	8	1	15	8
	7	1	35	4	1	41	8							4	76	6			
	8	1	22	3															
	9																		
	10	2	141	23	35	1,336	118	2	348	17				1	39	2			
	11				25	1,209	102										6	83	52
	12				18	914	68	1	118	7				1	24	2			
	1				5	228	17												
	2	1	20	5	1	58	9							1	41	3			
	3				3	202	11												
	計	8	493	61	100	4,820	390	5	682	45	0	0	0	8	262	21	7	98	60
累計		151	8,261	1,023	5,676	359,347	21,170	781	73,140	4,109	9	166	13	638	97,612	4,746	580	16,793	3,941

別			所在地別												
観光		その他		合計		市内		県内		県外		不明		合計	
組	人	組	人	組	人	組	人	組	人	組	人	組	人	組	人
346	17,686	733	45,487	7,754	331,332	762	44,972	4,027	160,055	2,942	124,131	20	2,174	7,754	331,332
				0	0									0	0
				0	0									0	0
				0	0									0	0
				0	0									0	0
				0	0									0	0
				0	0									0	0
				1	50	1	50							1	50
				0	0									0	0
		1	21	2	74	2	74							2	74
				0	0									0	0
				0	0									0	0
				0	0									0	0
0	0	1	21	3	124	3	124	0	0	0	0	0	0	3	124
346	17,686	734	45,508	7,754	331,456	765	45,096	4,027	160,055	2,942	124,131	20	2,174	7,754	331,456

別			所在地別 (学 校 数)															
大学			その他の学校			合計			河内	上都賀	芳賀	下都賀	塩谷	那須	南那須	安足	県外	合計
校数	学生	引率	校数	児童 生徒 学生	引率	校数	児童 生徒 学生	引率										
170	3,876	274	535	25,794	1,839	8,403	578,634	36,538	3,526	729	535	774	399	635	177	331	1,297	8,403
						1	144	7	1									1
1	11	1				6	259	24	3	1		1	1					6
4	49	3				20	1,077	93	11		3	3	1				2	20
1	19	1				7	171	19	2	1		2				1	1	7
						1	22	3	1									1
						0	0	0										0
						40	1,864	160	14	10	1	5	2	3	1	2	2	40
						31	1,292	154	15	2	5	5		1			3	31
						20	1,056	77	9		3	3		2			3	20
1	11	2				6	239	19	4				1	1				6
						3	119	17	1				1				1	3
						3	202	11	2			1						3
7	90	7	0	0	0	138	6,445	584	63	14	12	20	6	7	1	3	12	138
177	3,966	281	535	25,794	1,839	8,541	585,079	37,122	3,589	743	547	794	405	642	178	334	1,309	8,541

注 (1) 幼稚園は平成21年度からである。

(2) 大学は平成21年度からである。

(3) その他の学校の統計は平成20年度まで大学と幼稚園分が含まれている。

曜日別入館者状況

年度	月	日曜・祝日 振替休日		火曜		水曜		木曜		金曜		土曜		計		摘要	
		日数	入館者数	日数	入館者数	日数	入館者数	日数	入館者数	日数	入館者数	日数	入館者数	日数	入館者数	最高	最低
昭和57年10月 から令和3年3月 まで		2,370	2,260,141	1,633	656,065	1,767	736,295	1,762	731,893	1,768	673,820	1,823	1,007,914	11,123	6,066,128	-	-
令和 3 年度	4	5	3,047	4	462	4	488	4	464	4	566	4	1,264	25	6,291	1,432	65
	5	8	18,366	3	3,805	3	3,318	3	2,630	4	5,157	5	11,122	26	44,398	671	45
	6	4	11,638	5	6,690	5	6,181	4	3,778	4	4,572	4	9,813	26	42,672	1,132	60
	7	6	5,009	4	879	4	865	4	685	4	913	5	3,170	27	11,521	901	46
	8	5	8,552	2	1,019	3	1,458	3	1,564	3	3,290	3	4,517	19	20,400	973	217
	9		182											0	182	-	-
	10	5	3,802	4	1,708	4	719	4	1,089	5	1,199	5	2,648	27	11,165	1,042	78
	11	6	6,130	4	1,251	2	386	3	751	4	1,035	4	2,405	23	11,958	1,884	119
	12	4	1,948	3	717	4	584	4	528	4	649	4	1,044	23	5,470	615	67
	1	5	2,314	2	322	4	590	4	659	4	644	4	1,184	23	5,713	692	64
	2	6	3,244	4	491	3	409	3	279	3	381	4	1,390	23	6,194	581	35
	3	5	2,415	4	598	5	882	5	576	4	449	4	1,306	27	6,226	567	65
	計	59	66,647	39	17,942	41	15,880	41	13,003	43	18,855	46	39,863	269	172,190		
	構成割合		38.7%		10.4%		9.2%		7.6%		11.0%		23.2%		100.0%		
一日当たり 入館者数		1,130		460		387		317		438		867		640			
累計		2,429	2,326,788	1,672	674,007	1,808	752,175	1,803	744,896	1,811	692,675	1,869	1,047,777	11,392	6,238,318		

※1 曜日別入館者数は本館入館者及び移動博物館等入館者の総数
 ※2 摘要は本館入館者の最高、最低人数
 ※3 コロナ禍による臨時休館中(8/24～9/30)は移動博物館等のみ計上

入館者比較表(参考資料)

月別	令和2年度入館者数			令和3年度入館者数			比較増減			令和2年度団体数		令和3年度団体数	
	本館	移動博等	計	本館	移動博等	計	本館	移動博等	計	県内	県外	県内	県外
4月	621		621	6,291		6,291	5,670	0	5,670			1	
5月	2,304		2,304	7,254	37,144	44,398	4,950	37,144	42,094			7	
6月	4,510		4,510	8,476	34,196	42,672	3,966	34,196	38,162	2		21	2
7月	4,514	1,736	6,250	9,014	2,507	11,521	4,500	771	5,271	6		11	1
8月	8,097	6,684	14,781	9,088	11,312	20,400	991	4,628	5,619	8	1	4	
9月	6,992	882	7,874		182	182	△ 6,992	△ 700	△ 7,692	10	1		
10月	9,761	534	10,295	9,867	1,298	11,165	106	764	870	40	2	44	2
11月	11,634	930	12,564	11,073	885	11,958	△ 561	△ 45	△ 606	46	2	32	4
12月	5,414	16,837	22,251	5,287	183	5,470	△ 127	△ 16,654	△ 16,781	10	2	20	5
1月	3,548	167	3,715	5,249	464	5,713	1,701	297	1,998	5		8	
2月	8,290	340	8,630	5,442	752	6,194	△ 2,848	412	△ 2,436	13		4	1
3月	6,985	263	7,248	6,147	79	6,226	△ 838	△ 184	△ 1,022	5		5	
計	72,670	28,373	101,043	83,188	89,002	172,190	10,518	60,629	71,147	145	8	157	15

※コロナ禍による臨時休館
 令和2年度: 4月8日～5月10日
 令和3年度: 8月24日～9月30日

年度別入館者状況

周年	年度	本館	移動博等	合計	累計	沿革等
	S57.10	189,035		189,035	189,035	開館記念展「栃木の名宝展」
1	58	292,036		292,036	481,071	
2	59	219,264		219,264	700,335	
3	60	190,369		190,369	890,704	
4	61	205,978		205,978	1,096,682	S61.9:入館者100万人突破
5	62	201,506	26,209	227,715	1,324,397	記念展「ふるさと栃木再発見展」
6	63	152,821	22,378	175,199	1,499,596	
7	H1	158,511	11,413	169,924	1,669,520	
8	2	140,490	47,195	187,685	1,857,205	
9	3	237,768	42,490	280,258	2,137,463	特別企画展「大恐竜展」 H3.8:入館者200万人突破
10	4	137,363	32,552	169,915	2,307,378	特別企画展「中国浙江省文物展」
11	5	115,374	29,634	145,008	2,452,386	
12	6	111,260	34,408	145,668	2,598,054	
13	7	95,009	33,126	128,135	2,726,189	
14	8	123,774	34,958	158,732	2,884,921	
15	9	69,060	18,306	87,366	2,972,287	
16	10	84,119	6,575	90,694	3,062,981	H10.7:入館者300万人突破
17	11	81,098	22,298	103,396	3,166,377	H11.4:展示リフレッシュオープン
18	12	99,474	49,796	149,270	3,315,647	
19	13	76,393	29,599	105,992	3,421,639	
20	14	84,099	24,860	108,959	3,530,598	特別企画展「プロヴァンス発見」
21	15	78,222	30,667	108,889	3,639,487	
22	16	74,794	37,139	111,933	3,751,420	H16.4:教育委員会から知事部局へ移管
23	17	68,413	32,183	100,596	3,852,016	
24	18	76,986	41,619	118,605	3,970,621	
25	19	95,837	31,481	127,318	4,097,939	特別企画展「円仁展」 H19.5:入館者400万人突破
26	20	70,212	32,843	103,055	4,200,994	
27	21	70,236	97,332	167,568	4,368,562	
28	22	67,283	61,199	128,482	4,497,044	
29	23	100,805	19,009	119,814	4,616,858	特別企画展「恐竜ワールド」
30	24	91,439	38,418	129,857	4,746,715	特別企画展「足利尊氏展」
31	25	81,091	46,358	127,449	4,874,164	
32	26	76,216	49,529	125,745	4,999,909	
33	27	80,176	34,341	114,517	5,114,426	H27.4:入館者500万人突破
34	28	86,298	101,197	187,495	5,301,921	
35	29	96,463	116,319	212,782	5,514,703	特別企画展「中世宇都宮氏展」
36	30	84,475	145,240	229,715	5,744,418	
37	R1	79,640	141,027	220,667	5,965,085	コロナ禍による臨時休館 3/6～3/24
38	R2	72,670	28,373	101,043	6,066,128	コロナ禍による臨時休館 4/8～5/10 R2.10:入館者600万人突破
39	R3	83,188	89,002	172,190	6,238,318	コロナ禍による臨時休館 8/24～9/30

2 アンケート調査による入館者の実態

当館では、開館以来アンケート調査を実施し、入館者の実態を把握し、その活動や運営に生かすよう努めていたが、今年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のため実施を見送った。

アンケートは日常的に実施する「日々アンケート」と、毎月第3日曜日に開催する県立博物館の日イベント(県博デー)に特化した「県博デーアンケート」の2種類がある。この2種のアンケートは、来館目的に関する項目が異なるだけで、大きな違いはない。「日々アンケート」は、館内3箇所に設置されたアンケート回収ボックス脇に準備し、来館者が自由に回答できるようにしていた。「県博デーアンケート」は、回収ボックスを6箇所に増やし「日々アンケート」と同様に自由に回答してもらっていた。

「日々アンケート」は月に2回、「県博デーアンケート」は県博デー実施直後にそれぞれ集計していた。各アンケートの集計結果は各課で回覧し、来館者の声を迅速にフィードバックできるよう努めてきた。

(1) 調査日

「日々アンケート」は全開館日、「県博デーアンケート」は毎月第3日曜日

(2) 調査事項

- ア 回答者に関する事項
性別・年齢・同伴者・住所
- イ 来館に関する事項
来館回数・来館方法・来館目的・催事情報の入手先
- ウ 展示に関する事項
全体の印象・展示別の印象・所見

(3) 調査対象者

個人、家族及びグループの入館者

(4) 調査方法

調査用紙は館内複数箇所に設置し、退館時にアンケート回収ボックスに投函するよう案内している。

(5) 集計事項

今年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため実施せず。

Ⅲ 予算

1 令和3年度歳入状況

(単位:円)

科 目	調 定 額	収入済額	備 考
7 分担金及び負担金	134,088	134,088	
1 負担金	134,088	134,088	
2 民生費負担金	134,088	134,088	
社会保険料負担金	134,088	134,088	非常勤職員及び臨時補助員等の雇用保険料等
8 使用料及び手数料	8,562,816	8,562,816	
1 使用料	8,562,816	8,562,816	
2 民生使用料	8,562,816	8,562,816	
家屋使用料	451,896	451,896	レストラン
博物館使用料	8,110,920	8,110,920	入館料
10 財産収入	766,737	766,737	
1 財産運用収入	766,737	766,737	
1 財産貸付収入	766,737	766,737	
家屋貸付料	766,737	766,737	飲料自動販売機 太陽光発電屋根貸し使用料
14 諸収入	1,315,871	1,315,871	
7 雑入	1,315,871	1,315,871	
1 弁償金	302,982	302,982	
食費光熱水費等弁償金	302,982	302,982	レストラン等の電気・ガス・水道
4 雑入	1,012,889	1,012,889	
雑入	1,012,889	1,012,889	レストラン等の火災保険料相当、S-net情報提供料
計	10,779,512	10,779,512	

2 令和3年度歳出予算

博物館費

(単位:千円)

事業名		予算額	摘要
1. 管理運営費	(1)施設管理費	26,452	電気、ガス、上下水道、ボイラー用重油、設備改修、管理用消耗品等
	(2)管理委託費	42,136	警備、清掃、設備保守委託等
	(3)収蔵庫棟運営費	14,221	収蔵庫棟に係る消耗品、電気料、保守委託等
	小計	82,809	
2. 会計年度任用職員費	(1)パート・配置計画(有)	46,597	学芸企画推進員、博物館解説員等に要する経費
	(2)パート・配置計画(無)	1,215	日々雇用職員に要する経費
	小計	47,812	
3. 企画事業費	(1)普及教育経費	2,209	普及教育活動に要する講師謝礼、普及教育活動資材購入費等
	(2)調査研究費	2,300	調査研究活動に要する経費
	(3)企画展等開催費	11,337	企画展示の資料展示に伴う委託料、運搬費、保険料、広告料等
	(4)移動博物館費	256	移動博物館に伴う旅費、消耗品等
	(5)資料・図書購入費	1,017	博物館資料、備品の購入費
	(6)常設展示資料借入経費	201	常設展示の資料に伴う謝金、運搬費、保険料等
	(7)教材作成経費	467	資料、標本等の作製、修繕及び写真撮影委託等
	小計	17,787	
4. 特別企画展費	(1)特別企画展示費	2,788	開館40周年記念特別企画展の開催に要する経費
	小計	2,788	
5. 博物館整備費	(1)博物館整備費	7,227	真空凍結乾燥機の更新に要する経費
	小計	7,227	
計		158,423	

IV 組織・事務分掌

1 令和3年度栃木県立博物館の組織図

館長 近藤 真寿

副館長 大塚 周之

管理部長(兼) 大塚 周之

学芸部長 林 光武(動物)

管理部		学芸部	
総務課	教育広報課	人文課	自然課
<small>主幹兼部長補佐 (総括)兼総務課長</small> 赤上 悦子 副主幹 茂呂 文礼 " 沼田 享子 主任 加藤美佐子 主事(代) 川崎絵里香 事務補助員 東 彩子 5名体制	教育広報課長 馬籠 和哉 主査 辻 泰臣 主事 野本 道雅 学芸企画推進員 池田 哲夫 " 西原 良一 図書業務員 岩崎 葵 博物館解説員 細谷 桂子 " 荒川沙緒理 " 落合 恵 " 長島 晃華 " 相子 隆 " 稲川 裕己 " 小池 一男 " 横山 昂司 " 荒川 真帆 " 高原 和也 (~1月31日) 16名体制	<small>部長補佐兼 人文課長</small> 篠崎 茂雄 (民俗) 主任研究員 飯塚 真史 (歴史) " 小柳 真弓 (歴史) " 島田佐智夫 (考古) " 山本 享史 (歴史) " 宮田 妙子 (民俗) 主任 深沢麻亜沙 (美工) 学芸企画推進員 中山 真理 (考古) " 久野 華歩 (美工) " 石川 雄也 (民俗) 10名体制	自然課長 星 直斗 (植物) 主任研究員 栗原 隆 (動物) " 河野 重範 (地学) " 南谷 幸雄 (動物) 主任 吉田 貴洋 (地学) " 小笠原 佑 (動物) 研究員 山本 航平 (植物) 学芸企画推進員 半田 幸 (植物)(~8月31日) " 森嶋 佳織 (動物)(~5月31日) " 猪狩 あさ (植物) " 北野 一平 (地学)(~2月28日) " 永嶋 宏行 (動物) " 井上 晃一 (動物)(7月1日~) " 三宅 晶子 (植物)(10月1日~) 12名体制

2 栃木県立博物館協議会委員名簿(任期:令和3(2021)年12月 7日～令和6(2024)年12月 6日)

(令和4年 3月31日現在)

区分	氏名	性別	職業・役職	区分	氏名	性別	職業・役職
学 識 経 験 者	大川 秀子	女	栃木県市長会・栃木市長	社会教育 関係者	西田 真美	女	栃木県公民館連絡協議会理事 宇都宮市西生涯学習センター所長
	大澤 慶子	女	文星芸術大学准教授		家庭教育関係者	揚石 哲司	男
	黒崎 めぐみ	女	日本放送協会宇都宮放送局長	学校教育関係者		大橋 登美子	女
	佐藤 和夫	男	栃木県ボランティア連絡協議会副会長		上野 一典	男	栃木県私立中学高等学校連合会 宇都宮文星女子高等学校長
	佐藤 基明	男	元栃木県環境森林部参事兼 県西環境森林事務所長		小川 順子	女	栃木県小学校長会 宇都宮市立清原東小学校長
	島野 剛	男	株式会社下野新聞社 編集局くらし文化部部長		齋藤 弘明	男	栃木県中学校長会 宇都宮市立姿川中学校長
	野村 せつ子	女	栃木県議会議員		高野 嘉子	女	栃木県高等学校長会 栃木県立上三川高等学校長
	藤田 眞一	男	下野手仕事会会長		公募	黒須 智子	女
真瀬 宏子	女	栃木県町村会・野木町長					

3 栃木県立博物館調査研究協力員名簿

(1)人文部門

①栃木の石器時代に関する調査研究(考古)

No.	氏名	所属	役職名
1	中村 信博	栃木県考古学会	会員

②栃木の縄文時代に関する調査研究(考古)

No.	氏名	所属	役職名
1	渡辺 邦夫	栃木県博物館友の会	理事

③栃木の弥生・古墳時代に関する調査研究(考古)

No.	氏名	所属	役職名
1	川又 隆一郎	茨城県桜川市教育委員会	主事

④たたら製鉄に関する調査研究(考古)

No.	氏名	所属	役職名
1	三村 典弘	茂木町企画課	財政係

⑤那珂川の漁撈用具に関する調査研究(民俗)

No.	氏名	所属	役職名
1	柏村 祐司	栃木県立博物館	名誉学芸員

⑥異界に関する調査研究(民俗)

No.	氏名	所属	役職名
1	立石 尚之	古河歴史博物館	館長

⑦下野の中世に関する調査研究(歴史)

No.	氏名	所属	役職名
1	千田 孝明	観音寺	住職
2	江田 郁夫	宇都宮短期大学	教授

⑧中近世下野に関する調査研究(歴史)

No.	氏名	所属	役職名
1	重藤 智彬	大田原市那須与一伝承館	学芸員
2	後藤 文彦	栃木県歴史文化研究会	会員

⑨近世下野に関する調査研究(歴史)

No.	氏名	所属	役職名
1	鷲谷 政信	青雲堂刀剣舗	代表

⑩中近世の美術工芸資料に関する調査研究(美術工芸)

No.	氏名	所属	役職名
1	北口 英雄	小杉放菴記念日光美術館	元館長
2	寺門 泰三	京表具 泰清堂	代表
3	大澤 慶子	文星芸術大学	准教授
4	本田 諭	根津美術館	第二課長

⑪野口雨情に関する調査研究(近現代)

No.	氏名	所属	役職名
1	加藤 奈々	宇都宮市教育委員会	専門員

⑫栃木の貝塚に関する調査研究(考古)

No.	氏名	所属	役職名
1	竹澤 謙	栃木県考古学会	顧問
2	細谷 正策	栃木県考古学会	会員

(2)自然部門

①那珂川水系地域の自然総合学術調査

No.	氏名	所属	役職名
1	長谷川 順一	栃木県植物研究会	会員
2	田代 俊夫	栃木県植物同好会	幹事
3	野口 達也	日本植物分類学会	会員
4	江連 俊一	栃木県きのこ同好会	会員
5	小林 幹夫	宇都宮大学	名誉教授
6	宮本 龍夫	とちぎ昆虫愛好会	会員
7	佐藤 光一	とちぎ昆虫愛好会	会員
8	大川 秀雄	とちぎ昆虫愛好会	幹事

②栃木県産脊椎動物調査

No.	氏名	所属	役職名
1	上條 さち子	日本哺乳類学会	会員

③栃木の維管束植物相調査

No.	氏名	所属	役職名
1	田代 俊夫	栃木県植物同好会	幹事
2	長谷川 順一	栃木県植物研究会	会員
3	野口 達也	日本植物分類学会	会員
4	小林 幹夫	宇都宮大学	名誉教授
5	中池 敏之	日本植物学会	会員
6	小倉 洋志	日本植物分類学会	会員

④栃木県の昆虫相調査

No.	氏名	所属	役職名
1	田中 清貴	とちぎ昆虫愛好会	幹事
2	小林 教太	とちぎ昆虫愛好会	会員
3	片山 栄助	とちぎ昆虫愛好会	会員
4	中山 恒友	とちぎ昆虫愛好会	幹事
5	村上 哲治	とちぎ昆虫愛好会	幹事

⑤栃木県産菌類調査

No.	氏名	所属	役職名
1	野澤 純一	日本菌学会	会員

⑥栃木県に分布する新第三系の研究

No.	氏名	所属	役職名
1	興野 喜宣	鉱物同志会	会員
2	青島 睦治	栃木地学愛好会	顧問

⑦栃木県産両生爬虫類調査

No.	氏名	所属	役職名
1	木村 有紀	日本爬虫両棲類学会	会員

⑧無脊椎動物相の調査

No.	氏名	所属	役職名
1	古野 勝久	日本土壌動物学会	会員
2	石井 清	獨協医科大学	名誉教授

4 栃木県立博物館ボランティア

(1) 人文部門活動内容

- ①テーマ展「昔のこと知ってっけ？～道具を知れば暮らしが見える～」体験コーナー・民話語りの補助
- ②人文系の展示・講演会・講座などのサポート
- ③民俗資料の整理補助
- ④美術工芸資料の整理補助
- ⑤歴史(近現代)資料の整理補助

(2) 自然部門活動内容

- ①両生類・爬虫類調査
- ②水生昆虫調査
- ②カタツムリ、エビ・カニ、ミミズ調査
- ③外来植物調査
- ④地衣類調査
- ⑤自然系の展示・講演会・講座などのサポート

(3) 教育広報部門活動内容

- ①クイズにチャレンジ補助(県博デー)
- ②発送作業補助
- ③体験学習「博物館でやってみよう」補助
- ④グリーンボランティア(除草、花壇の手入れ)
- ⑤館内巡視ボランティア
- ⑥ボランティア自主活動(ボランティア主催の来館者向けイベントの企画・実施)
 - 第1回 7月 3日(土)「風車をつくろう」参加者92名
 - 第2回 11月6日(土)「木の実であそぼう」参加者78名
 - 第3回 1月29日(土)「しもつかれリースをつくろう」中止

V 利用案内

☆交通案内

JR宇都宮駅西口から

- 関東バス市内線
 - 37 桜通り経由鶴田駅または同経由西川田駅行きで「中央公園博物館前」下車、徒歩約8分。
- 関東バス郡部線
 - 43 長坂経由鹿沼営業所行で「文星芸術大学附属中高」下車、徒歩約8分。

東武宇都宮駅から

- 市内大通りの関東バス「東武駅前」バス停で上記バスに乗車。
- 徒歩約30分

鹿沼方面から

- 関東バス鹿沼営業所発宇都宮駅行で「睦町」下車、徒歩約18分で公園正面へ。

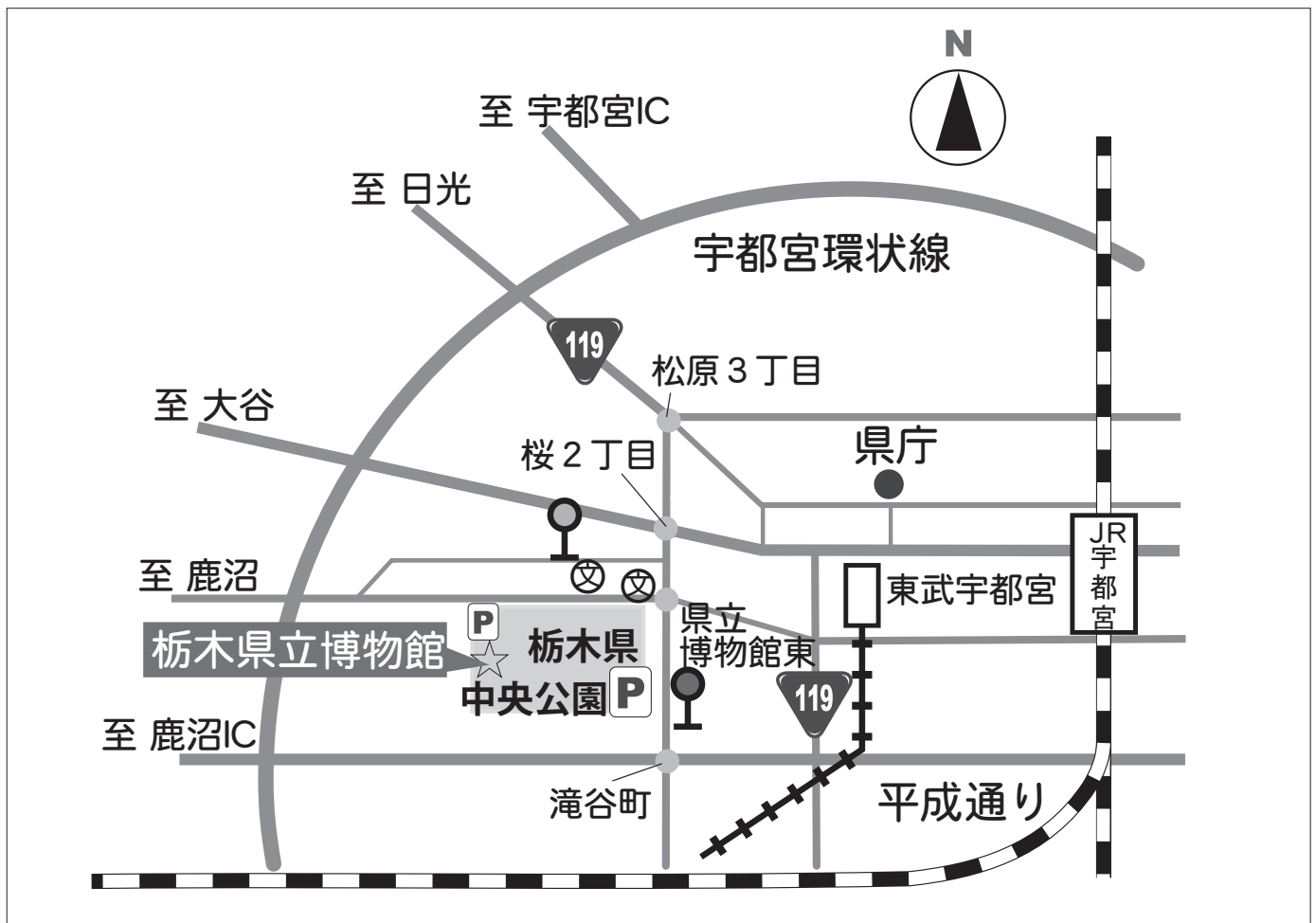
日光、鬼怒川方面から

- 関東バス宇都宮駅行で「桜通十文字」下車、徒歩約18分で公園正面へ。

☆開館時間 午前9時30分から午後5時まで
(入館は午後4時30分まで)

☆休館日 月曜日(祝日・休日を除く)、
祝日・振替休日の翌日(土曜日・日曜日を除く)、
定期消毒(6月下旬～7月上旬)、
年末年始(12月28日～1月4日)、
臨時休館日

☆観覧料金 一般260円(200円)、大学生・高校生120円
(100円)、中学生以下無料。
()内は20名以上の団体料金。
M割(ミュージアム割引)について
※入館から6か月以内の当館もしくは
M割参加館の半券を持って来館すると、
団体割引料金で入館できます。
(半券1枚につき1回限り有効)
6月の第2土曜日・日曜日、6月15日
(県民の日)、11月3日(文化の日)は無料。



☆観覧料免除について

次の場合、観覧料が免除されます。

- (1) 小学校、中学校、高等学校、大学等において、その学校の教育課程に基づく教育活動として観覧する場合
- (2) 県の主催する「県の施設を見る県民バス」等による観覧
- (3) 社会福祉施設がその施設の入所者に対して行う行事としての観覧
- (4) 国及び地方公共団体等が行う職員研修の一環として観覧する場合又は公民館等社会教育施設が行う教育活動の一環として観覧する場合

☆観覧料の免除申請について

上記の観覧料免除に該当する場合は、博物館所定の観覧料等免除申請書(ホームページからダウンロード可)に必要な事項を記入して、観覧日の2週間前までに到着するように送付してください。

☆観覧について

- 1 館内の観覧所要時間としては、展示の全てを通覧する場合は約1.5時間～2時間を見込んでください。
- 2 観覧の順路は、一般通覧の場合、スロープ展示→展示室1 地質時代の栃木、太古の暮らし、古墳文化と下野国、中世の下野、江戸時代の下野、近代日本と栃木県、現代栃木の軌跡→展示室2 テーマ展示(開催中の場合)雑木林の生きもの、水辺の生きもの、岩石、鉱物、化石、菌類、植物、動物、企画展示(開催中の場合)となりますが、必要に応じて重点的に観覧していただいても結構です。
また、混雑の状況によっては適宜観覧順序を変えてください。
- 3 展示室等に制服の解説員がおり、解説や質問に応じますのでご利用ください。また、気分がわるくなったり困ったことがありましたらお申し出ください。

☆施設、設備について

- 1 受付案内:1階エントランスホールにあります。
- 2 トイレ:1階に2か所(講堂への通路、スロープ展示の下、障害者用トイレあり)
2階に2か所(展示室2入口右側奥、レストラン)にあります。
- 3 手荷物ロッカー:正面から講堂に至る通路にあります。(返金式)
- 4 車椅子・ベビーカー・杖:1階エントランスホールにあります。
- 5 ベビーベッド(おむつ替え用)が各階に、授乳室(保健室)は1階にあります。
- 6 記念スタンプ:1階受付案内前
- 7 ミュージアムショップ:1階エントランスホールにあります。

- 8 レストラン:2階、講堂の真上部分にあり、素晴らしい展望です。
- 9 自動販売機:玄関ポーチに飲み物の販売機があります。
- 10 AED(自動体外式除細動器):館内受付案内横に備えています。

☆お願い

- 1 館内では、他の観覧者の妨げにならぬよう配慮をお願いします。
- 2 写真撮影が禁止されている場所がありますのでご注意ください。
本格的な模写・写真撮影・団体の記念撮影などは、事前に許可を得てください。
- 3 飲食は指定された場所以外ではできません。
- 4 団体観覧の場合は、引率者の責任において他の迷惑にならぬようご指導ください。
- 5 大型バス等で来館される際には、前もってご連絡ください。
- 6 動物(ペットなど)の持ち込みはご遠慮ください。
- 7 そのほか、博物館職員や警備員の指示に従ってください。
- 8 館内は禁煙です。

栃木県立博物館年報(第40号)

令和 4 (2022) 年 7 月 発行

編集・発行 栃木県立博物館
〒320-0865 栃木県宇都宮市睦町2-2
TEL 028 (634) 1311(代)

印刷 下野印刷株式会社

ISBN 978-4-88758-118-0